

○ 給水設備

- 1 配管材料
給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による ○
地中埋設部
○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管
○塩ビライニング鋼管(SGP-VD) ○
一般部
○塩ビライニング鋼管(SGP-VA) ○塩ビライニング鋼管(SGP-VB)
○

- 2 水栓
○台所流し用の水栓は泡沫式とする。
○水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
○凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)

- 3 量水器
○親メーター(○貸与品 ○)
○子メーター(○買い取り ○)

- 4 量水器架
○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 M0 形

- 5 弁類
JIS または JW ○水道直結部分(○10K ○)
○その他の部分(○5K ○)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

- 6 管の埋設深さ
管の上端より原則として、一般敷地は(30cm)構内道路は(60cm)以上とする。
ただし、凍結深度以上とする。
埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。

- 7 水栓柱
○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製

- 8 引込納付金等
○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水設備

- 1 配管材料
屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
通気管 ○鋼管(白管) ○耐火二層管
○ビニル管(VP) ○
屋外 第一崩まで ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○
崩間 ○ビニル管(VP) ○ビニル管(VU)
○
ビニル管(VP)はカラー管とする。
ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。

- 2 洗面器等の排水管
洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管はビニル管(VP)とする。
○台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。

- 3 満水試験継手
取付け位置は図示による。

- 4 放流納付金等
○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 給湯設備

- 1 配管材料
○給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○

- 2 弁類
JIS または JW ○5K ○10K(図示部分)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする

○ 消火設備

- 1 配管材料
屋内消火栓 一般 ○鋼管(白管) ○
地中 ○外面被覆鋼管(SGP-VS) ○
連絡送水管 一般 ○
地中 ○

○ 厨房設備

- 1 厨房用熱源
図示による。
2 機器の機能等
図示による。
3 機器の寸法
概略寸法とする。

○ ガス設備

- 1 配管材料
○都市ガス 事業者の供給規定による。
○液化石油ガス 一般 ○鋼管(白管) ○
地中 ○合成樹脂被覆鋼管 ○
2 充てん容器その他
○LP ガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg)×()本
○バルク貯槽 貯蔵量()kg

- 3 集合装置
標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による()本立て。

- 4 転倒防止等
標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ○(a) ○(b) による。

- 5 メーター
○親メーター (○貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

- 6 ガス漏れ警報器
○本工事(設置場所は図示による。) ○別途工事

- 7 漏洩検知装置
○要 ○不要

- 8 電気防食
○要 ○不要

- 9 引込負担金等
○要(○本工事 ○別途工事) ○不要

○ 排水処理設備

- 1 設備方式
○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽

- 2 仕様等
図示による。

○ 雨水利用設備

- 1 設備方式
図示による。

- 2 配管材料
○

○ 改修・撤去工事

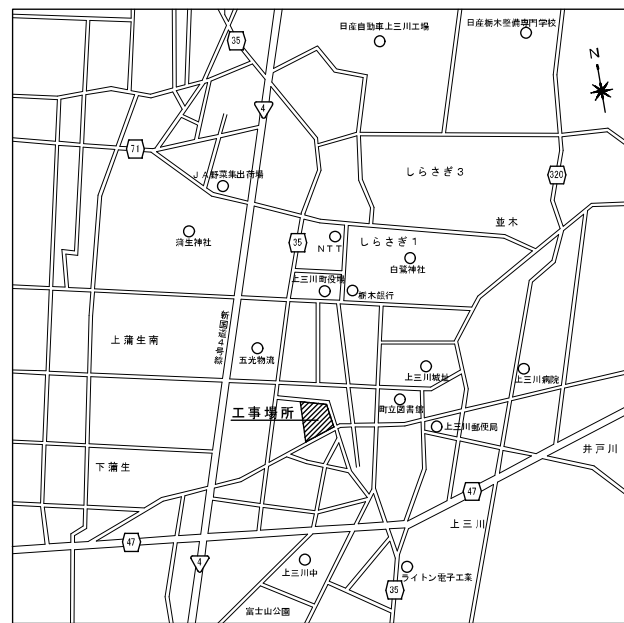
- 1 撤去内容
図示による。

- 2 化学物質の濃度測定
施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン ●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
測定方法 パッシブ型採取機器により行う。
測定対象室 図示による。
測定箇所数 図示による。
着工前の測定 ○行う ○行わない

別表ー1 他工事との取り合い

Table with columns for work content and various construction types (Building, Electrical, Mechanical, Painting, etc.). Rows include items like '仮設電力の引込み', '電気防食', '排水再利用', etc.

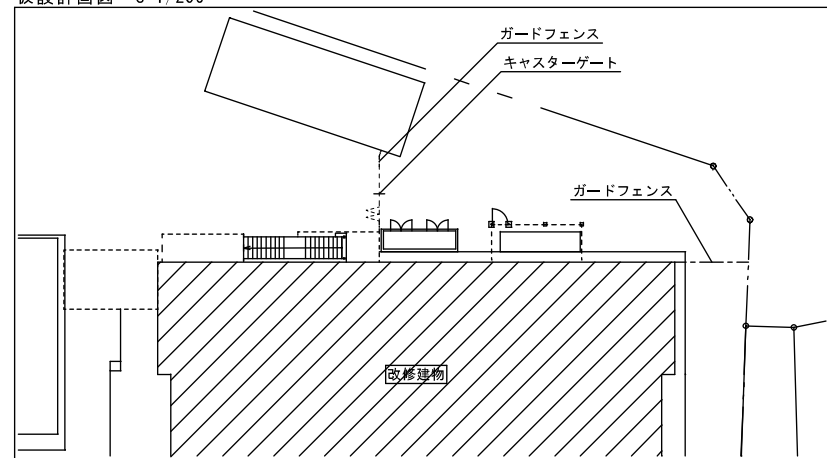
Table with columns for project name, drawing name/scale, drawing number, design date, designer, and issuer. Includes details for '上三川小学校外 2 屋内運動場空調設備設置工事'.



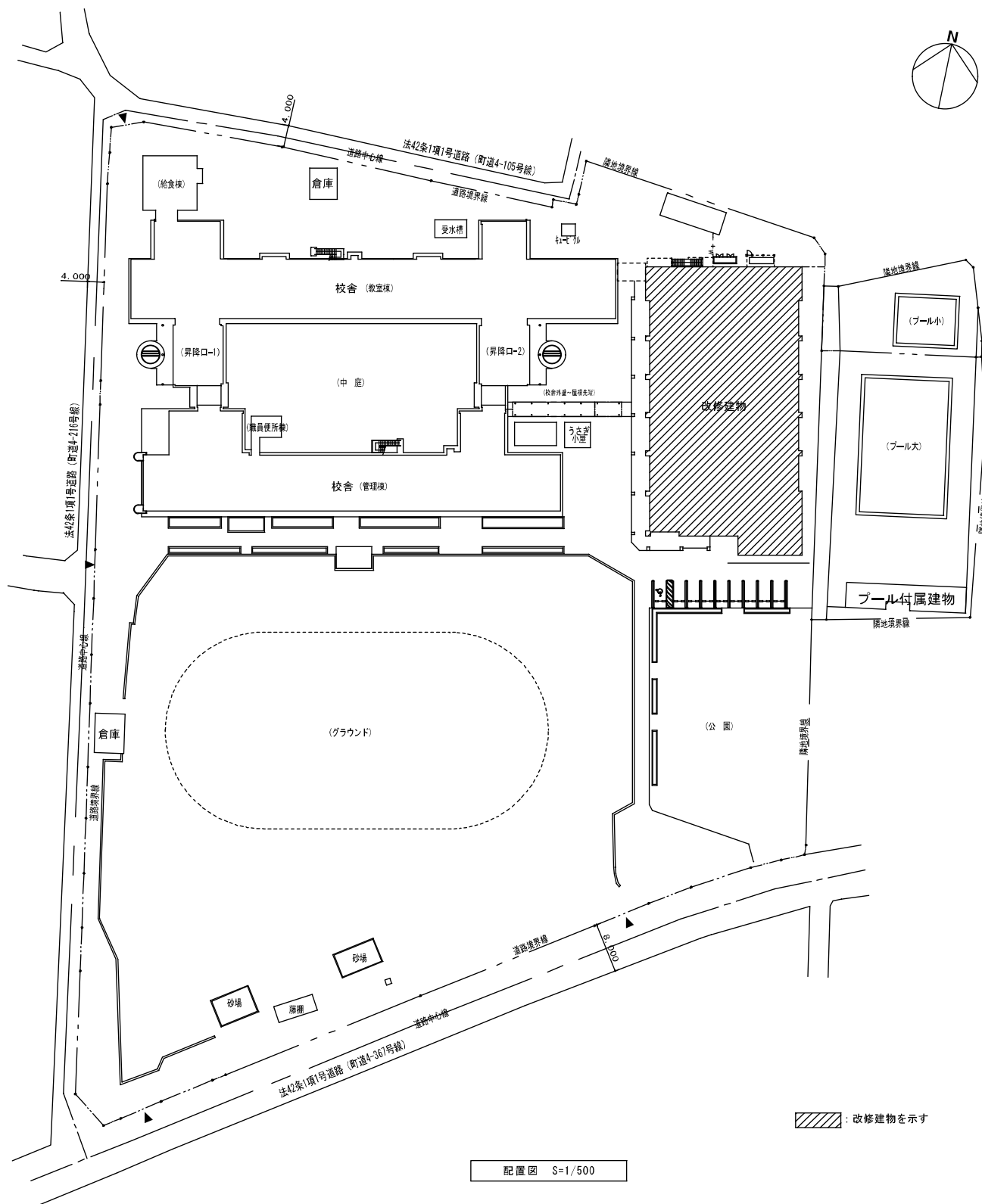
工事場所：栃木県河内郡上三川町大字上三川4594

案内図

仮設計画図 S=1/200



ガードフェンス：L=7m
キャスターゲート：W=3m

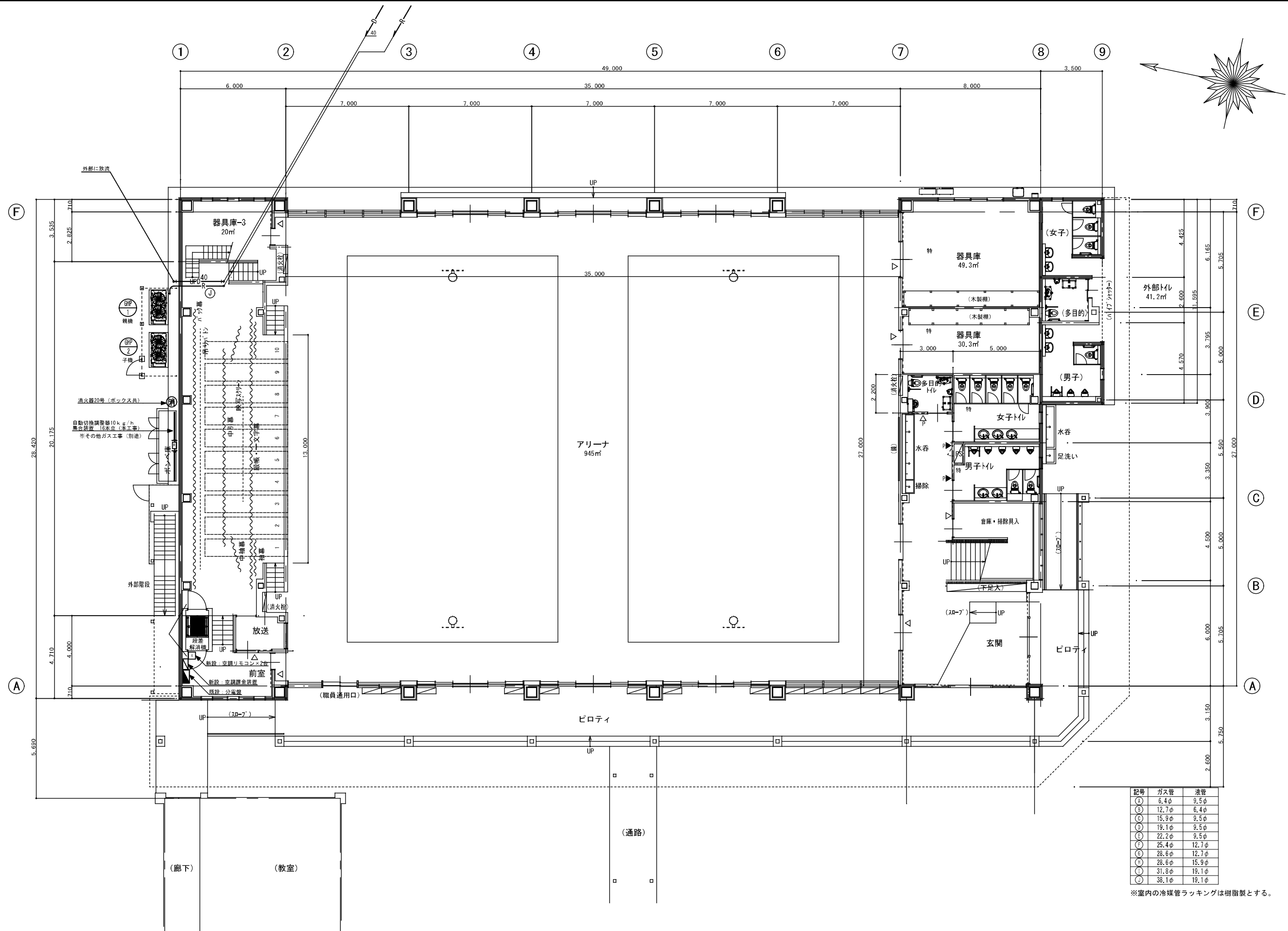


配置図 S=1/500

改修建物を示す

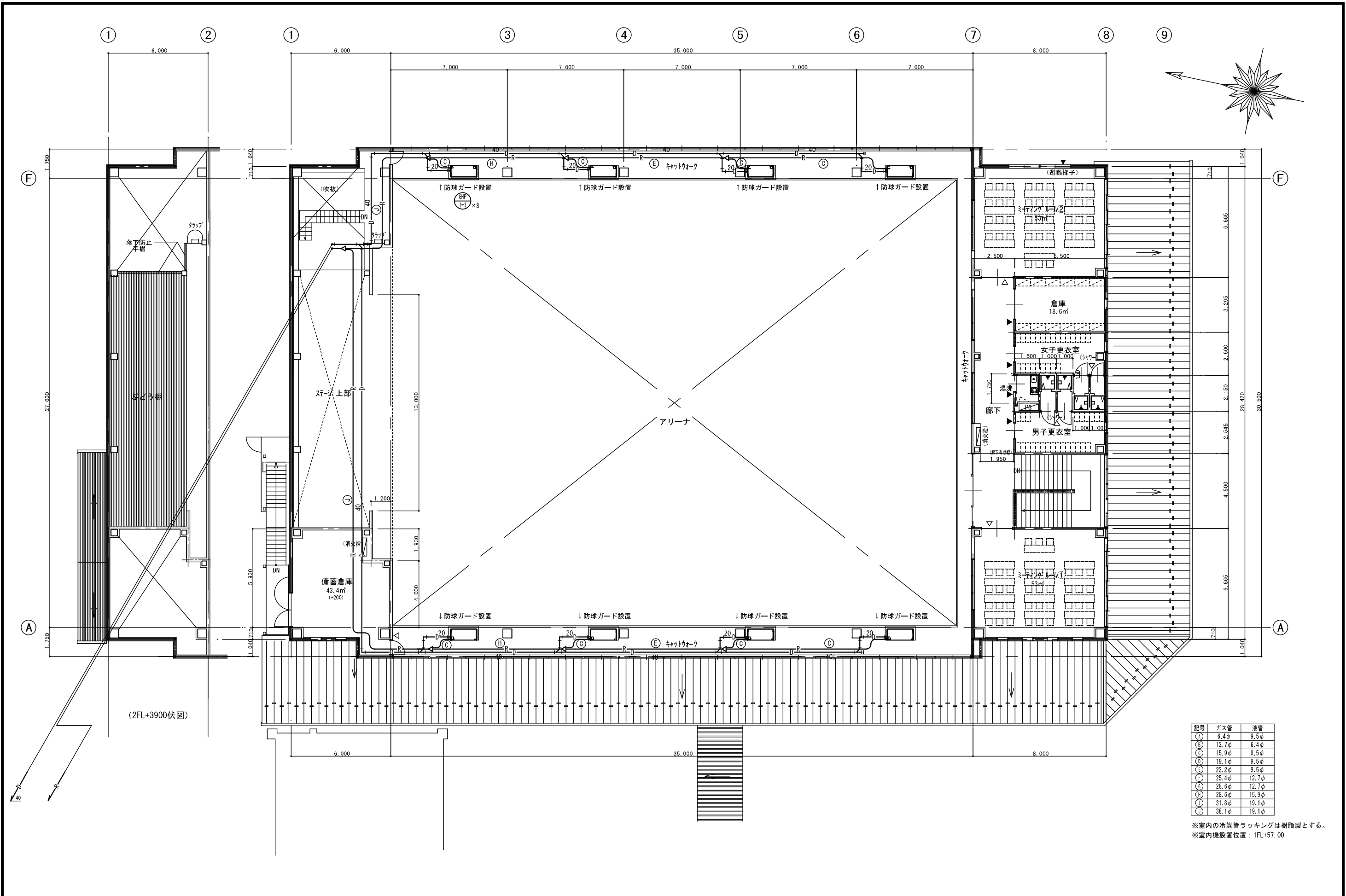
上三川小学校 上三川小学校 付近見取図・配置図・仮設計画図 1/500 1/200	校名 上三川小学校外2屋内運動場空調設備設置工事	DAY 2025.03.20
	設計者 上三川小学校 付近見取図・配置図・仮設計画図	SCALE 1/500 1/200

記号	名称	仕様						ガス特性				電気特性				台数	設置場所(室名)	参考型式	
		形状	能力		冷媒管サイズ		ガス消費量		ガス管サイズ		相	電圧		消費電力					
GHP-1-A	電源自立型	室外機(親機)	冷房	56.0 kW	ガス管	28.6 φ	冷房	41.9 kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26 kW	1	屋外	YNZP560L1DBM	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0 kW	液管	15.9 φ	暖房	39.7 kW						暖房時	0.57 kW				防振架台: YGAS560LS
GHP-1-B	電源自立型	室外機(子機)	冷房	56.0 kW	ガス管	28.6 φ	冷房	41.9 kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26 kW	1	屋外	YBZP560L1DBS	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0 kW	液管	15.9 φ	暖房	39.7 kW						暖房時	0.57 kW				防振架台: YGAS560LS
GHP-1-1	ガスヒートポンプマルチエアコン	室内機	冷房	14.0 kW	ガス管	15.9 φ					1	200	V	冷房時	0.16 kW	8	キャットウォーク	HHGP140K3	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	化粧パネル、リモコン、分岐管	天吊型	暖房	16.0 kW	液管	9.5 φ								暖房時	0.16 kW				防球ガード取付
	その他付属品共																		



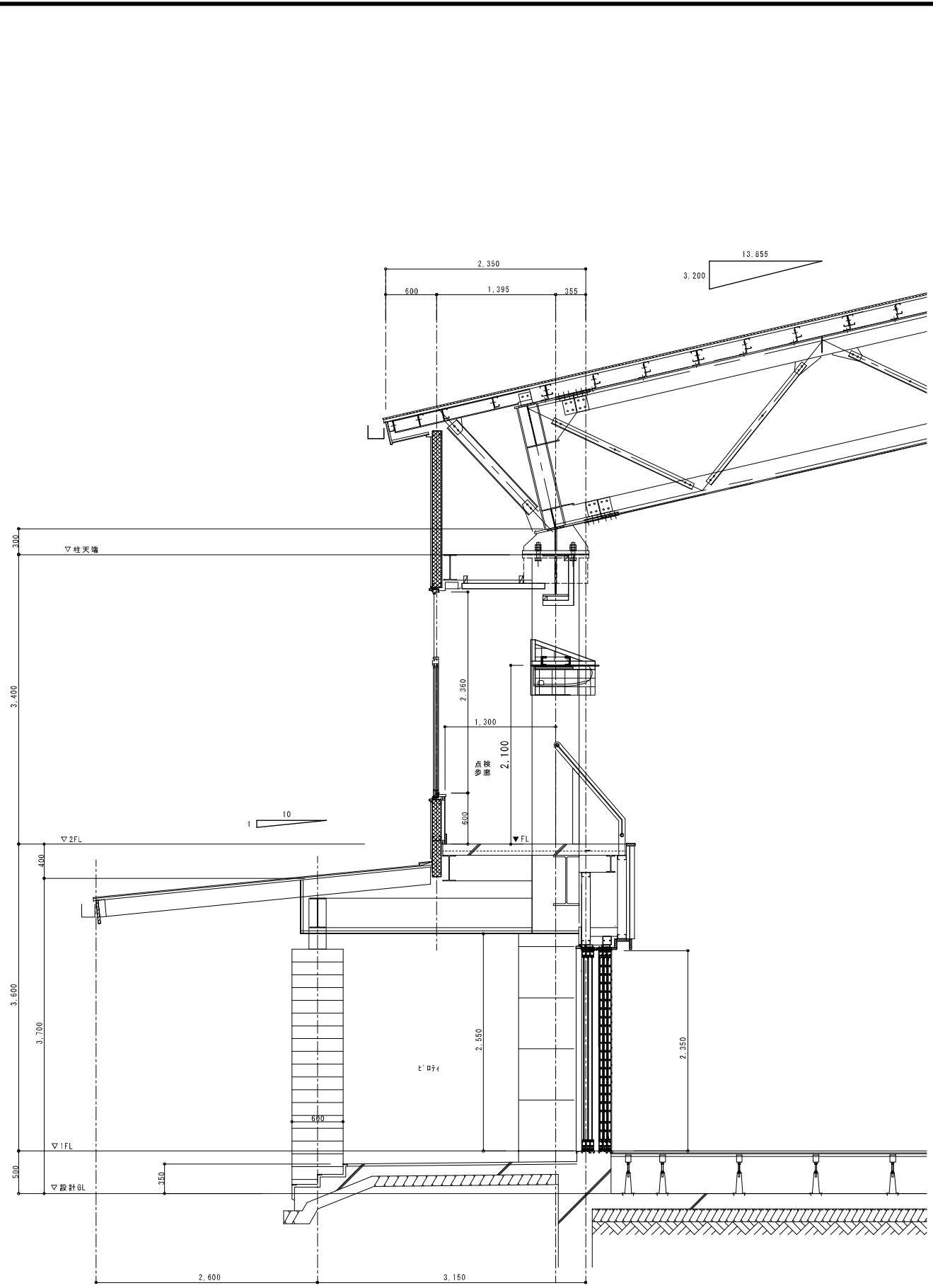
記号	ガス管	液管
○A	6.4φ	9.5φ
○B	12.7φ	6.4φ
○C	15.9φ	9.5φ
○D	19.1φ	9.5φ
○E	22.2φ	9.5φ
○F	25.4φ	12.7φ
○G	28.6φ	12.7φ
○H	28.6φ	15.9φ
○I	31.8φ	19.1φ
○J	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。

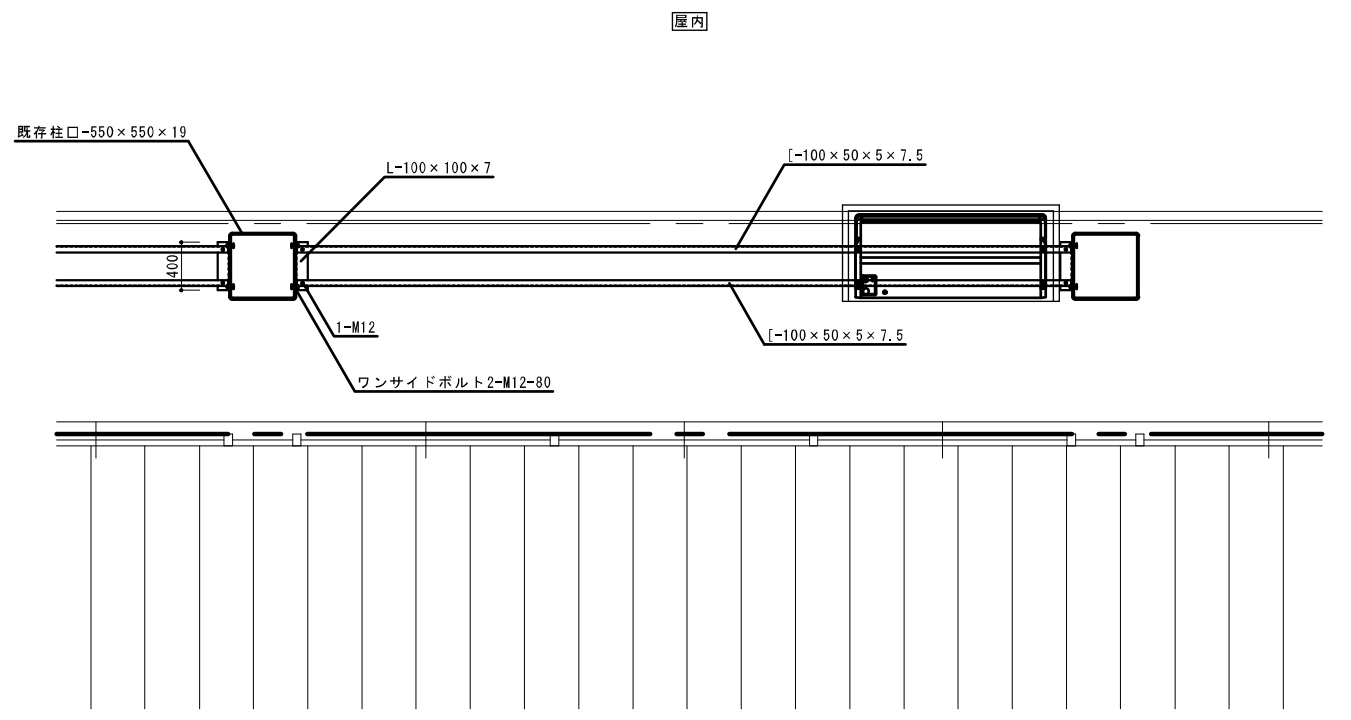


配号	ガス管	液管
①	6.4φ	9.5φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ
⑨	31.8φ	19.1φ
⑩	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。
 ※室内機設置位置：1FL+57.00

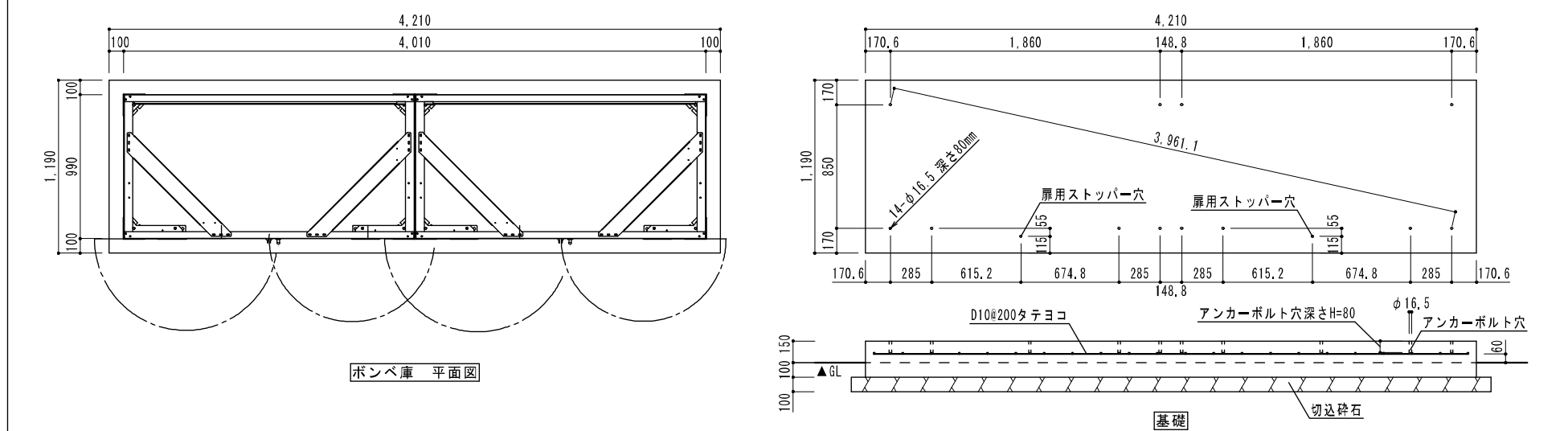


室内機取付図 断面図 S=1/30

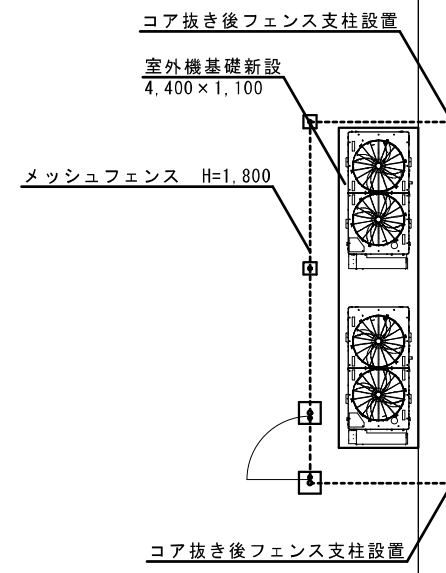
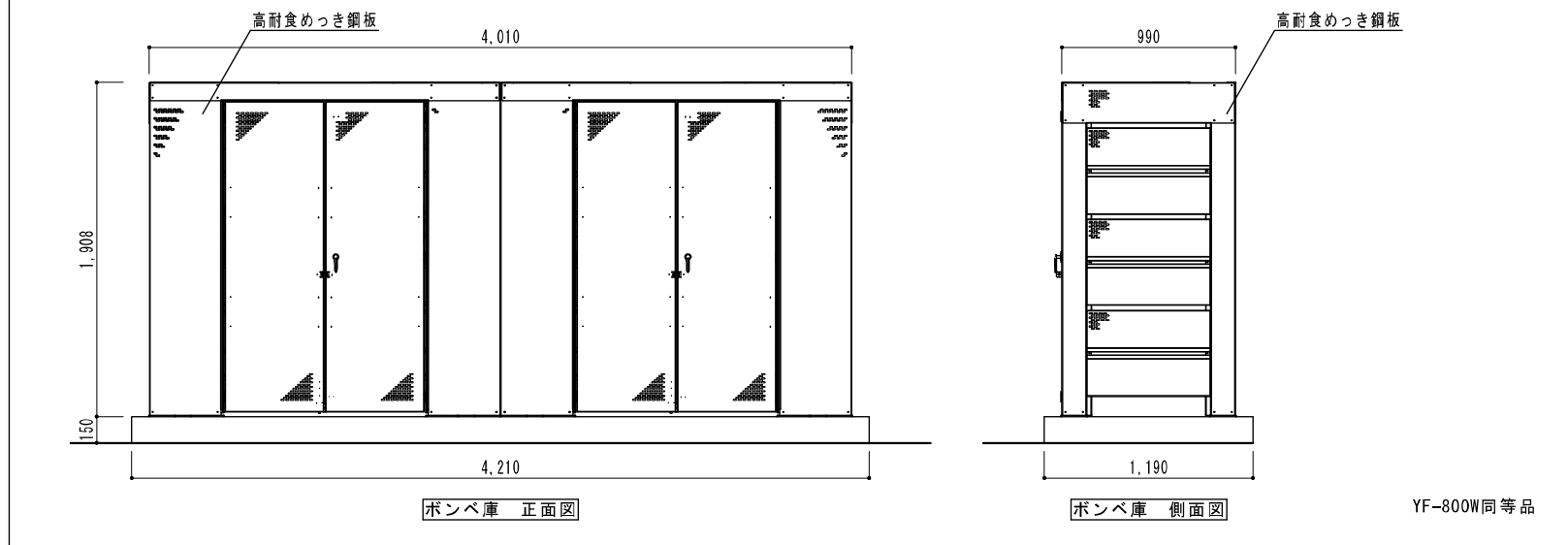
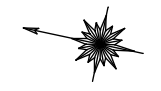
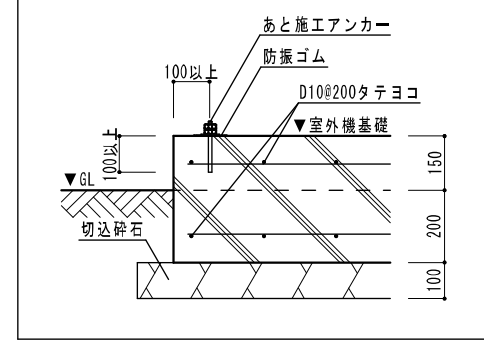


室内機取付図 平面図 S=1/30

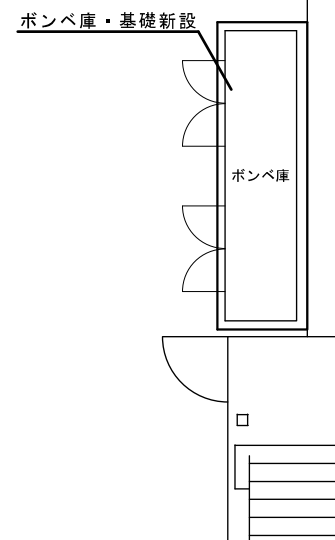
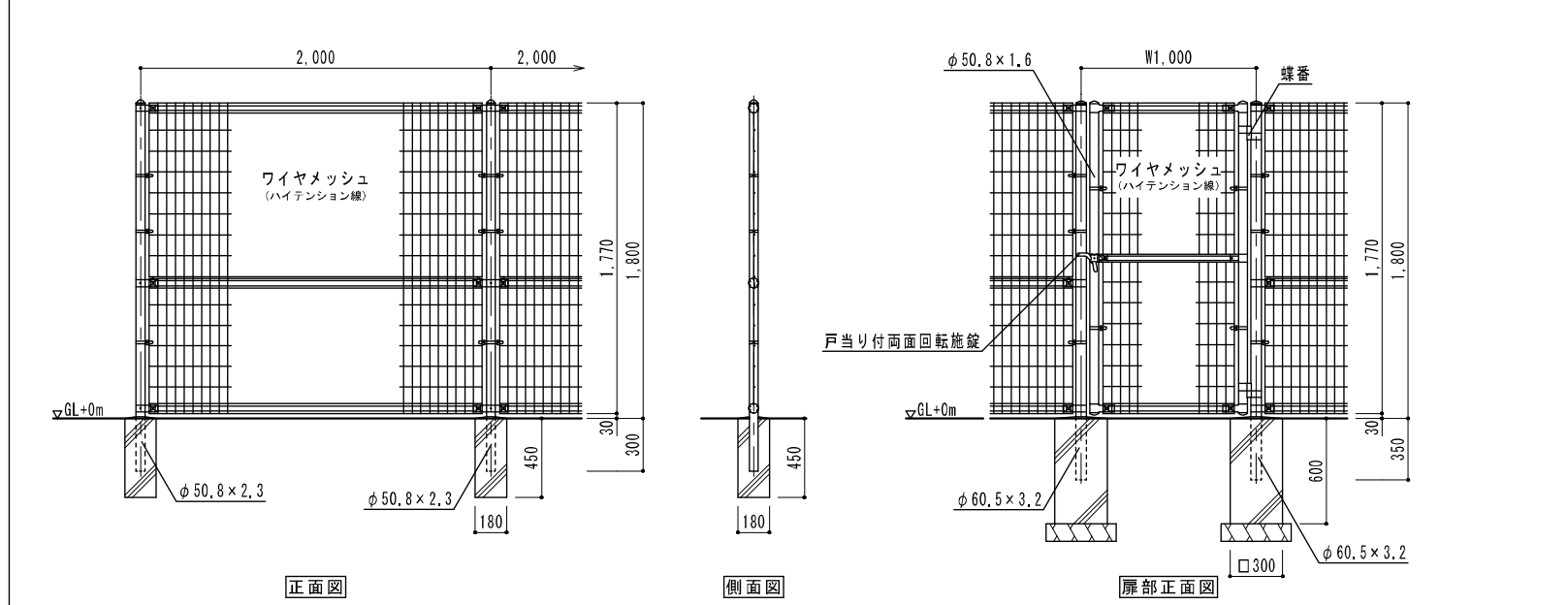
ポンベ庫・基礎詳細図 S=1/20



室外機基礎詳細図 S=1/10



メッシュフェンス詳細図 S=1/20



1階平面図 S=1/50

● 電灯設備

・1 非常用照明器具

○電池内蔵形 ○電源別置形 ○蓄電池(10分)+自家発電設備

・2 誘導灯

○電池内蔵形 ○電源別置形 ○標識

・3 配線器具

- 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。
- 住宅用スイッチ、コンセント類は
 - 大角形(金属プレート)―共用部
 - ワイドハンドル部 ―住戸内

・4 住宅用分電盤

主開閉器・分岐開閉器の定格遮断電流 [単位A]

	定格電流	定格遮断電流
主開閉器	30 以下	2,500 以上
	30 を超え 100 以下	5,000 以上
	100 を超え 150 以下	10,000 以上
分岐開閉器	—	2,500 以上

住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能(公住仕1.1.4)

(○「品質・性能基準」 ○)

・5 その他

- 特殊コンセントにはプラグを付属させる。
 - 別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。
- 次のコンセントのプレートには、電圧等の表示を行う。
 - ・単相 200V
 - ・三相 200V
 - ・一般電源用以外(※発電機回路、※UPS 回路等) ※赤字等で表示する。

○ 動力設備

・1 機器への接続

- 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として
 - 本工事 ○別途工事 とする。
- 電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。
- 遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。

・2 電動機の接地

○金属管接地 ○専用接地線

○ 電熱設備

・1 制御盤

標仕によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

・2 温度調節器

○電気式 ○電子式

・3 その他

○ 雷保護設備

・1 突針支持管

○鋼製(溶融亜鉛メッキ HDZ35 以上) ○ステンレス製(強度計算書を監督職員に提出すること)

・2 避雷導線

○引下げ導線 ○建築構造体利用

・3 接地極

○接地極埋設 ○建築構造体利用

・4 その他

接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。

○ 受変電設備

・1 高圧開閉器(屋外用)

高圧気中開閉器(SOG)は(○方向性 ○VT 内蔵 ○LA 内蔵) ○既存
高圧気中開閉器(UAS)は(○方向性 ○VT 内蔵) ○既存

・2 主遮断装置

高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式 ○電磁式) ○既存

・3 設備内容

進相コンデンサー(自動力率制御 ○有 ○無)
デマンド監視装置(○有 ○無)

・4 配電盤

○屋内形(○開放形 ○閉鎖形) ○屋外形 ○キュービクル式非常電源専用受電設備認定品

・5 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。なお、改修工事についても同様とする。

○ 電力貯蔵設備

・1 直流電源装置

○非常用照明器具の電源と共用 ○受変電設備専用蓄電池

○鉛蓄電池
種別(○CS 形 ○PS 形 ○MSE 形 ○長寿命 MSE 形 ○HSE 形)

○アルカリ蓄電池
種別(○AMP 形 ○AMHP 形 ○AHP 形 ○AHS 形 ○AHS 形 ○AHHE 形)

・2 交流無停電電源装置(UPS)

○常時インバータ給電方式
○常時インバータ給電方式(簡易型)
○ラインインタラクティブ方式
○常時商用給電方式

・3 電力貯蔵装置(電力平準化等用)

○リチウム二次電池 ○鉛蓄電池 ○ニッケル水素電池

・4 その他

- キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。
- 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

○ 発電設備

・1 自家発電設備

- 発電装置の用途 ○防災用自家発電装置 ○常用自家発電装置
○常用防災兼用自家発電装置
- 原動機 種類 ○ディーゼルエンジン ○ガスエンジン
○ガスタービン ○マイクロガスタービン
始動方式 ○電気始動式 ○空気始動式
起動蓄電池 (○標準 ○長寿命型)
冷却方式 ○水冷式(○循環方式 ○ラジエーター方式)
○空冷式
- 燃料 種類 ○A 重油 ○軽油 ○灯油
燃料小出タンク (○本工事 ○別途工事)
主燃料タンク (○専用 ○他設備と共用)
○キュービクル式(○一般用 ○寒冷地仕様 ○低騒音仕様)
○オープン式
○普通形自家発電装置 ○即時普通形自家発電装置
○長時間形自家発電装置 ○即時長時間形自家発電装置
○72 時間 ○ 時間
監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。
- 発電種類 ○結晶シリコン系(○単結晶 ○多結晶)
○薄膜系(○アモルファス ○CIS ○CIGS)
○三相3 線式 200V ○単相3 線式 200/100V
・JET 認証品とする。
・JIS C 8955 に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。
・DVGR の設置 ○有 ○無
・太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係わる用途係数
○極めて重要な太陽光発電システム
○通常設置する太陽光発電システム
- 運転時間
- 配電盤

・2 太陽光発電設備

太陽電池モジュール
接続方式
その他

○ 構内情報通信網設備

・1 構内情報通信網装置

構内情報通信網装置 ○有 ○無

・2 構内情報通信網装置の構成性能

図示による。
その他追加機能
○
○

○ 構内交換設備

・1 交換装置

○IP-FBX ○VoIP サーバ ○既存

・2 電話機

○一般形 ○多機能形 ○IP 形
○ファクシミリ ○デジタルコードレス形 ○IP コードレス形
○停電用電話機

・3 その他

追加サービス機能
○

○ 情報表示設備

・1 マルチサイン

表示方式 ○LED 式 ○液晶(LCD)式 ○有機 EL 式
種類 ○壁掛型 ○自立型

・2 時刻表示装置

○親時計 ○プログラムタイマ ○子時計 ○電子チャイム
時刻同期装置
○標準電波方式 ○公衆回線方式 ○ラジオ放送方式 ○GNSS 方式
○地上デジタル放送方式 ○NTP サーバー方式

・3 出退表示装置

制御方式 ○多線直接式 ○パルス伝送式
表示方式 ○LED 式 ○液晶(LCD)式 ○有機 EL 式

・4 水道漏洩検針設備

検針盤 ○手動式 ○自動式
配線 ○3 線式 ○5 線式

○ 映像・音響設備

・1 プロジェクタ

○本工事 ○別途工事
種類 ○液晶形 ○DLP 形
投写方式 ○前面式
スクリーン形式 ○反射マット形 ○反射ビーズ形 ○反射細密ビーズ形
○反射ストライプ形
設置方式 ○上巻タイプ ○下巻タイプ ○張込タイプ
その他 機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。

・2 テレビ

○本工事 ○別途工事

○ 拡声設備

・1 拡声装置

種類 ○一般放送用 ○非常放送用
形式 ○卓上形 ○キャビネットラック形
アンテナ ○AM(○ステンレス鋼製 ○)
○FM(○耐食アルミニウム製 ○ステンレス鋼製)

○ 誘導支援設備

・1 誘導支援装置

○音声誘導装置(○無線式 ○磁気式 ○画像認識式)
○インターホン装置(○テレビインターホン ○外部受付用インターホン)
○トイレ等呼出装置(○壁掛式 ○ラック収納式 ○卓上式)
○住宅情報盤装置 消防法に適合した旨の表示をする
公共住宅の住宅情報盤装置の品質及び性能 (○「品質・性能基準」 ○)
○インターホンオートドアロック装置
○宅配ボックス装置
公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能 (○「品質・性能基準」 ○)

○ テレビ共同受信設備

・1 テレビ共同受信装置

種類 ○UHF ○BS ○CS ○CATV ○FM ○AM
画質 ○2K ○4K ○8K ○16K
その他 増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A 接地端子付きのコンセントを設ける。
テレビ端子及び直列ユニットはCS・BS・UW・FM 共用形、プラグ付きとする。
地上デジタル放送を受信できるものとする。
公共住宅のテレビ機器・FM アンテナの品質及び性能 (○「品質・性能基準」 ○)

○ 監視カメラ設備

・1 監視カメラ装置

伝送方式 ○ネットワーク伝送方式 ○同軸伝送方式
録画装置 ○デジタルレコーダ ○録画サーバ
その他 ・高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。

○ 駐車場管制設備

・1 駐車場管制装置

検知方式 ○光線式 ○ループコイル式 ○超音波センサ式
信号灯・警報灯 ○天井つり下げ形 ○自立形 ○壁掛形

○ 防犯入退室管理設備

・1 防犯装置

○本工事 ○本工事(配管のみ) ○別途工事
制御装置 基本機能以外の追加機能 ○
方式 ○磁気カード ○暗証番号 ○IC カード(接触式)
○IC カード(非接触式) ○バイオメトリックス

・2 電気錠

○本工事 ○別途工事

○ 火災報知設備

・1 自動火災報知装置

受信機 ○P 型 級 回線 (○新設 ○既設)
○R 型 回線 (○新設 ○既設)
○6P 型 級 回線 (○新設 ○既設)
○6R 型 回線 (○新設 ○既設)
○副受信機 回線 (○新設 ○既設)

・2 自動閉鎖設備

○運動制御器(錠) 回線(○単独 ○受信機と一体)

・3 非常警報装置(非常ベル)

○機器一体形 ○各機器単独に設置

・4 ガス漏れ火災警報装置

○個別式 ○集中監視式 回線
ガスの種類 ○都市ガス(種類) ○液化石油ガス
○冷媒ガス

・5 住宅用自動火災報知装置

○共同住宅用非常警報設備(共用部分)
非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む ○機器一体型
○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開放の共用部分)
○共同住宅用自動火災報知設備

○ 中央監視制御設備

・1 中央監視制御装置

○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置

・2 中央監視制御装置の構成・性能

図示による。

○ 構内配電線路

・1 配線方式

○地中線式 ○架空線式

・2 地中線路の余長

マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。

・3 装柱器材

・4 付属品

○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ

・5 屋外灯設備

(1) 電源供給方式 ○共用盤から供給 ○単独引込(定額料金)

(2) 点滅方式 ○自動点滅器 ○タイマ
(廊下共用灯は、○自動点滅器 ○タイマ)

(3) 鋼管柱 ○塩ビコーティング ○耐候性鋼製

・6 その他

- ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。

○ 構内通信線路

・1 配線方式

○地中線式 ○架空線式

・2 地中線路の余長

マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。

・3 地中線保護材料

○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○波付硬質合成樹脂管(FEP) ○硬質ビニル管(VE)

・4 付属品

○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ

・5 その他

- ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。
- 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。
- 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。

工事名称	上三川小学校外2屋内運動場空調設備設置	
図面名称/縮尺	電気設備特記仕様書(その2)	図面番号
設計年月日	2025年03月20日	E-02
設計者		
発注者	上三川町建築課	
	(栃木県 R6.4)	

○ その他工事共通事項

・1 施工調査

・記録・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。

・2 電線本数・管路

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。

・3 呼び線（導入線）

長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。

・4 コンセント

図面に特記なき場合は、コンセント 2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。

・5 一般照明の照度測定

○有 ○無

・6 非常用の照明装置の照度測定

○有 ○無

・7 キャビネット

○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。

構成部	鋼板の厚さ(mm)	
	屋内	屋外
側面部	1.6以上	2.3以上
底板		1.6以上
屋根板		2.3以上
仕切板		1.6以上
ドア及び前面板		2.3以上

○制御盤、分電盤の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板等の厚さ(mm)	
	鋼板	ステンレス
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

○端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板等の厚さ(mm)	
	鋼板	ステンレス
0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上
0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

・8 接地極

○接地抵抗値は下記による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○ 共同接地	EA, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 2 組 ○図面特記による

○ 共同接地	EA, C, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 2 組 ○図面特記による
○ A 種接地	EA	10Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 2 組 ○鋼板式 (900×900×1.5t)
○ B 種接地	EB	Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 1 組 ○鋼板式 (600×600×1.5t)
○ D 種接地	ED	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1,000mm)
○ C 種接地	EC	Ω以下	EB (14φ) × 3 連 2 組
○ 高圧避雷器	ELH	10Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 2 組 ○鋼板式 (900×900×1.5t)
○ 避雷設備	EL	Ω以下	○EB (14φ) × 3 連 2 組 ○鋼板式 (900×900×1.5t)
○ 交換機用	E	Ω以下	EB (14φ) × 3 連 組
○ 通信用	EAt	10Ω以下	EB (14φ) × 3 連 2 組
○ 通信用	ECl	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1,000mm)
○ 測定用	EO	—	EB (10φ) × 1 (L=1,000mm)

B種接地については、電力会社と協議する。

※印は、接地極寸法を示す。

- (1) 接地極の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。
(2) 外灯の接地は ○各ポールごと ○専用接地線

・9 SPD

SPD を ○低圧線路 ○弱電線路 に設ける。

○電灯分電盤 ○動力制御盤 ○弱電盤 ○図面特記参照

・10 取付高さ

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高[mm]
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
〃（踊場）	〃	2,500
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300
〃（多機能トイレ）	〃	1,100
コンセント、電話用カドレット、直列エント（一般）	〃	300
〃（和室）	〃	150
〃（台）	台上～中心	150
コンセント（車庫）	床上～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床上～上端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床上～中心	1,500(上端 1,900以下)
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床上～中心	500
避雷接地用端子箱	床上～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	床上～給油口	1,000
中間端子盤（E P S 電気室）	床上～中心	1,500
親時計	〃	1,500(上端 1,900以下)
子時計、スピーカー	〃	(天井高) × 0.9

アッテネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	(天井高) × 0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100
呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500
副受信機	床上～中心	1,500
自動報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	(天井高) × 0.9
表示灯	〃	(天井高) × 0.8
連動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（L P ガス）	〃	300
〃（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200

[備考] (天井高) × 0.9 及び (天井高) × 0.8 は天井高が 2500～3000 mm の場合に適用する。

・11 天井仕上げ表示

図面において、室名に（ ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。

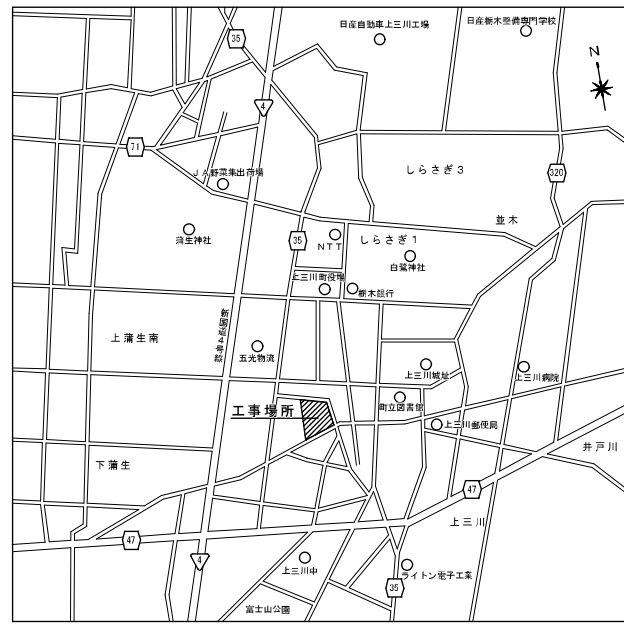
・12 他工事との取り合い

別表-1による他工事との取り合いについては、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

別表-1 他工事との取り合い

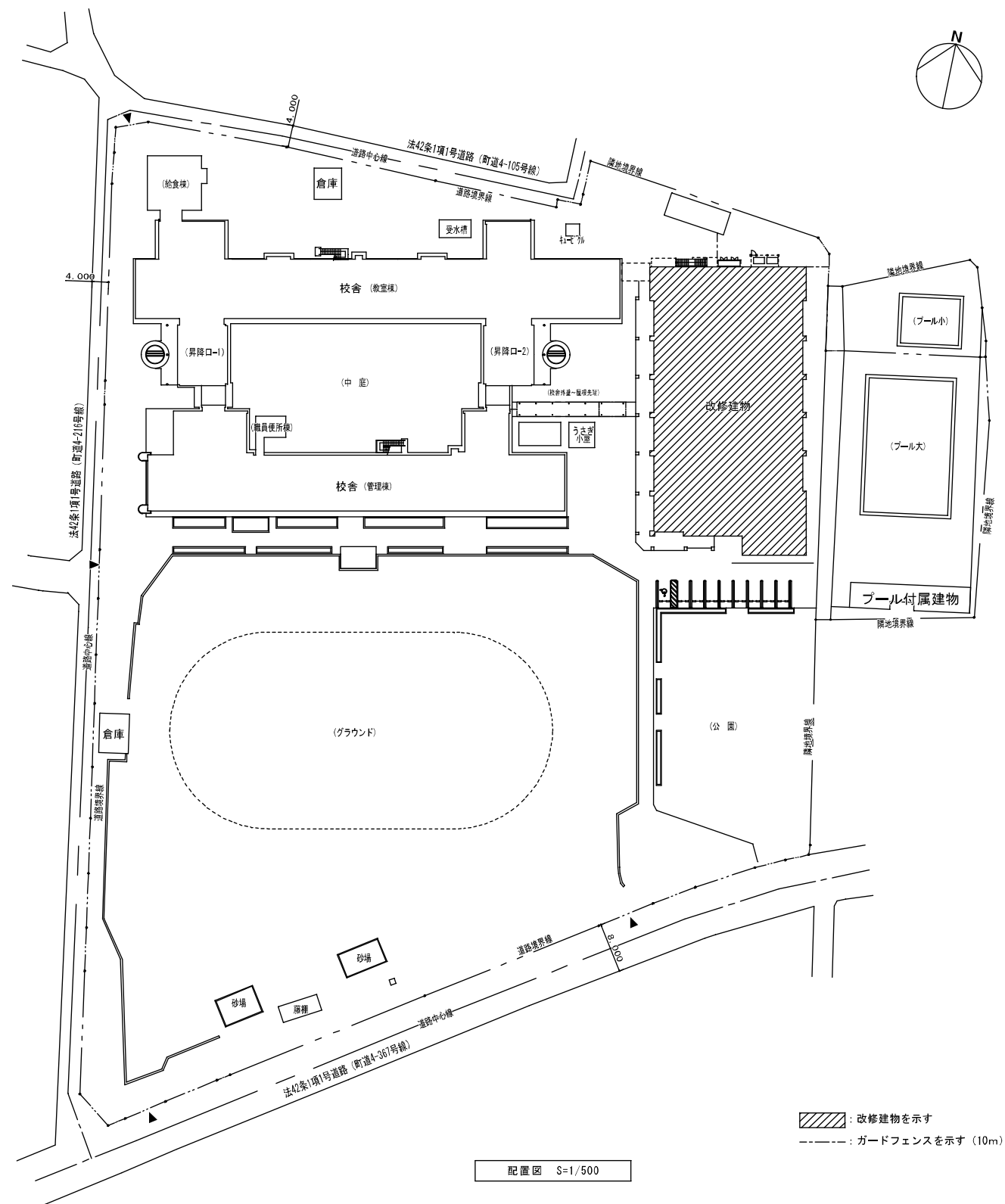
工事内容	●印を適用する				
	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○	○	○
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクル以降）	●	●	●	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	●	●
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	●
仮設水道の引込み（メーターまで）	○	○	○	○	○
仮設水道の引込み（メーター以降）	●	●	●	●	●
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	○	○	○	○	○
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気・機械の配管等）	○	●	●	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）	○	●	●	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の位置・突出し	○	○	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	●	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	●	○	○
壁・窓用換気扇の取付	○	○	○	○	○
壁・窓用換気扇取付枠	●	○	○	○	○
点検口の取付（床・壁・天井・P S 等）	●	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	○	●	○
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ（フローリングブロック等）	○	○	●	○	○
ルーフドレイン及び縦どい（斜及び側溝までの配管）	●	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	○	○	○	○	○
電極棒及びフロートスイッチ	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線	●	●	○	○	○
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御	○	○	○	○	○
機械設備の制御、操作盤の2次側配線	○	○	●	○	○
天井吊り形放熱器（FCU等）と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○
消火栓箱総合盤用穴あけ	○	○	○	●	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	●	○	○
ガス漏れ警報器（単設型）	○	○	●	○	○
ガス漏れ警報器（集中監視型）	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器用コンセント	○	○	○	○	○
造り付け流し台	○	○	○	○	○
造り付け流し台排水トラップ	○	○	○	○	○
既製流し台及び排水トラップ（ガス台・洗面化粧台等を含む）	○	○	○	○	○
既製吊戸棚	○	○	○	○	○
鏡（姿見は建築工事）	○	○	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	○	○	○	○	○
昇降機の乗場ボタン、インジケーター配管用スリーブ及び型枠	○	○	○	○	○
昇降機のビット内保守用コンセント	○	○	○	○	○
外壁取付ガラー、排煙口	○	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	○	○	○	○

工事名称	上三川小学校外2屋内運動場空調設備設置	
図面名称/縮尺	電気設備特記仕様書（その3）	図面番号
設計年月日	2025年03月20日	E-03
設計者		
発注者	上三川町建築課	



工事場所：栃木県河内郡上三川町大字上三川4594

案内図

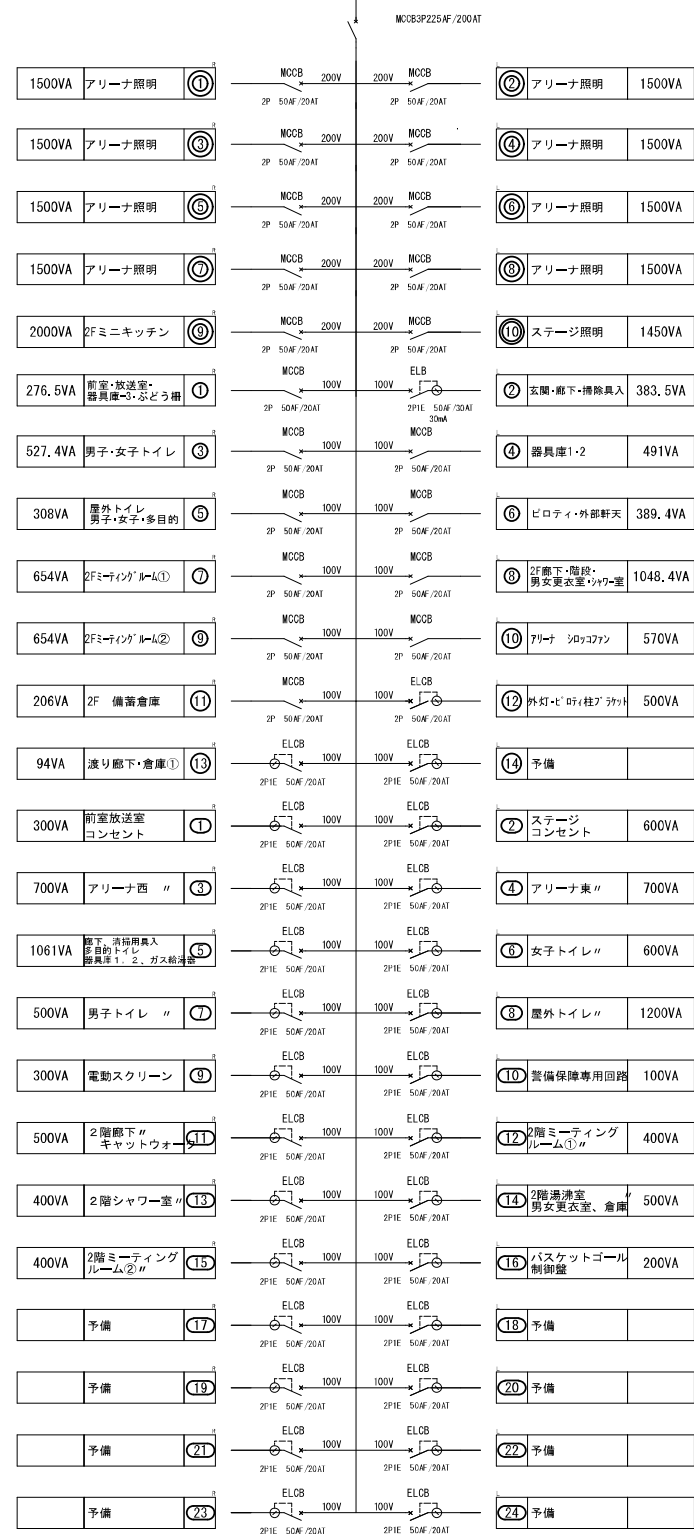


配置図 S=1/500

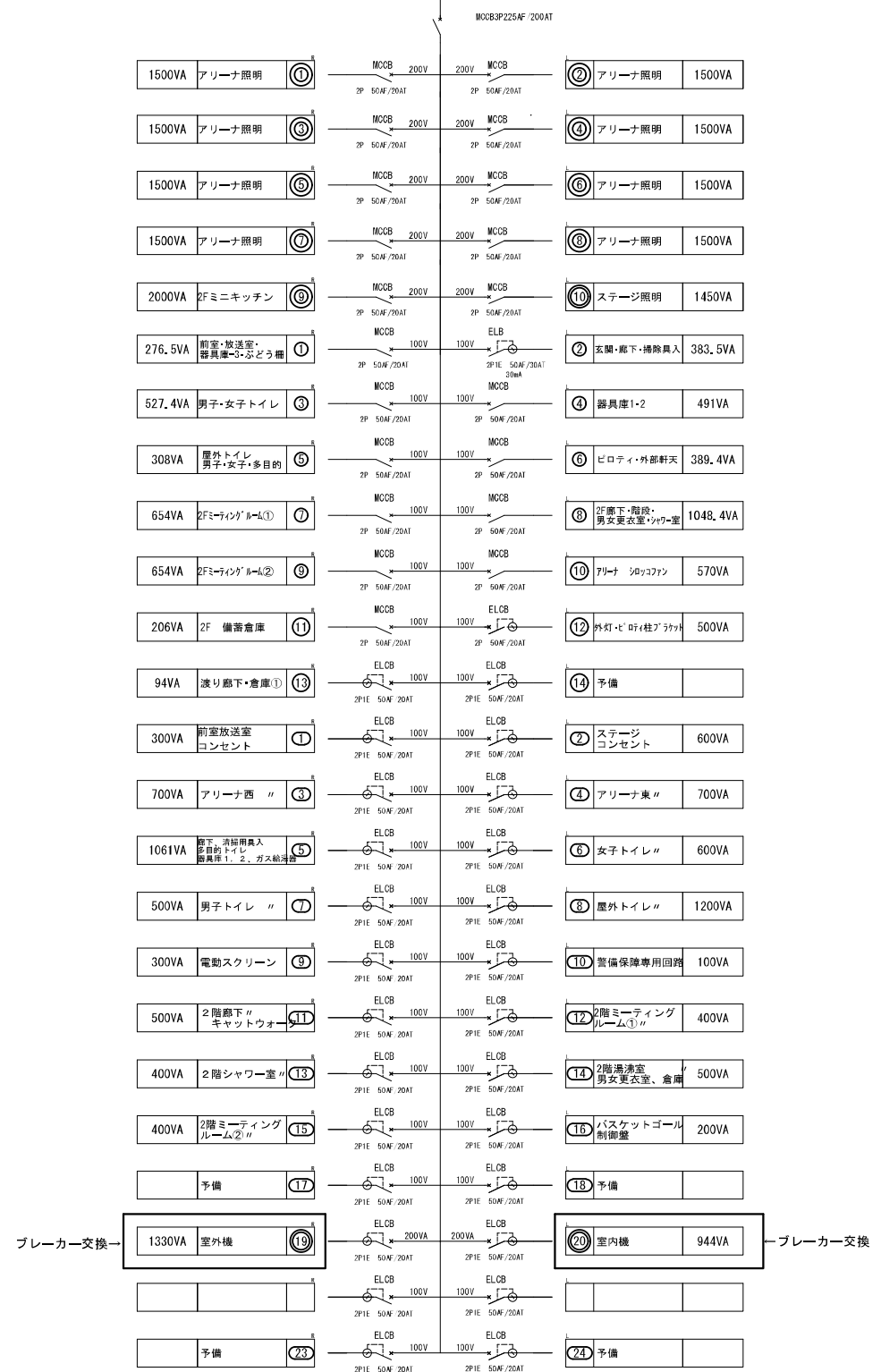
: 改修建物を示す
 : ガードフェンスを示す (10m)

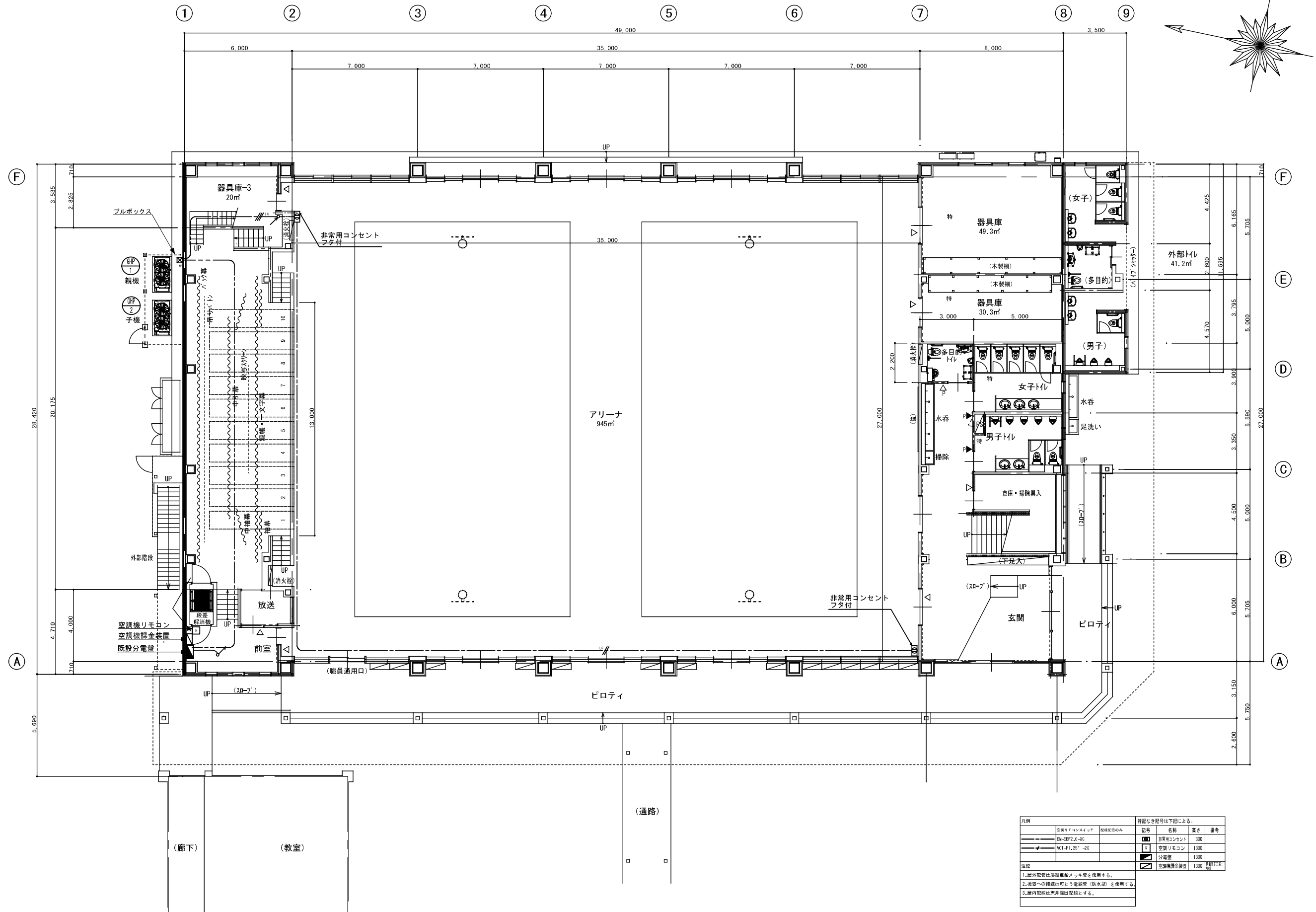
上三川小学校外2屋内運動場空調設備設置工事 上三川小学校 付近見取図・配置図	2025.03.20
	E-04a

既設：LTP-1電灯盤 1φ3W 105/210V



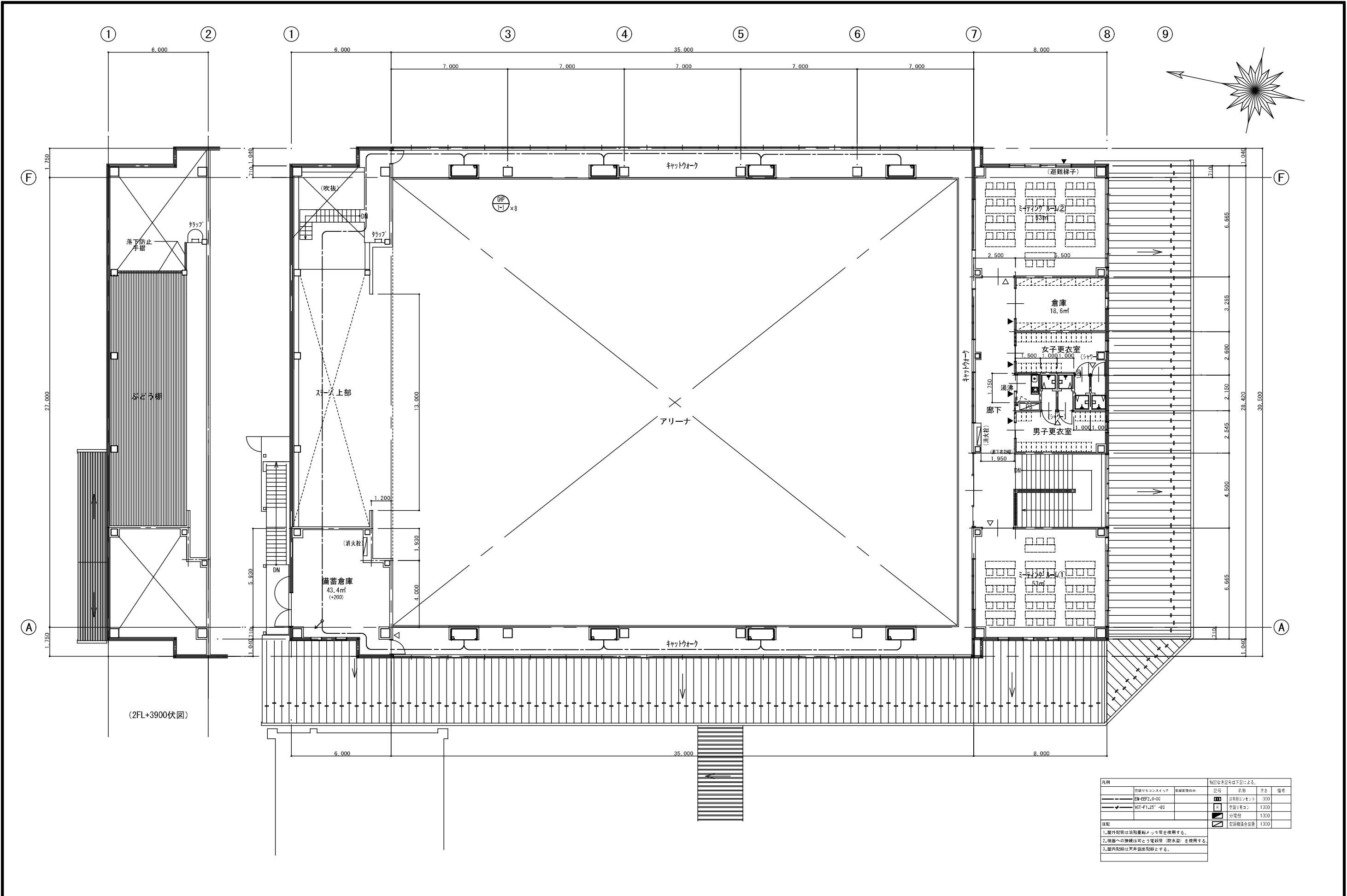
改装後：LTP-1電灯盤 1φ3W 105/210V





凡例	特記なき記号は下記による。			
空調機	記号	名称	容量	備考
空調機用コンセント	■	非常用コンセント	300	
空調機用コンセント	□	空調リモコン	1300	
分電盤	■	分電盤	1300	
空調機用コンセント	■	空調機用コンセント	1300	容量400W

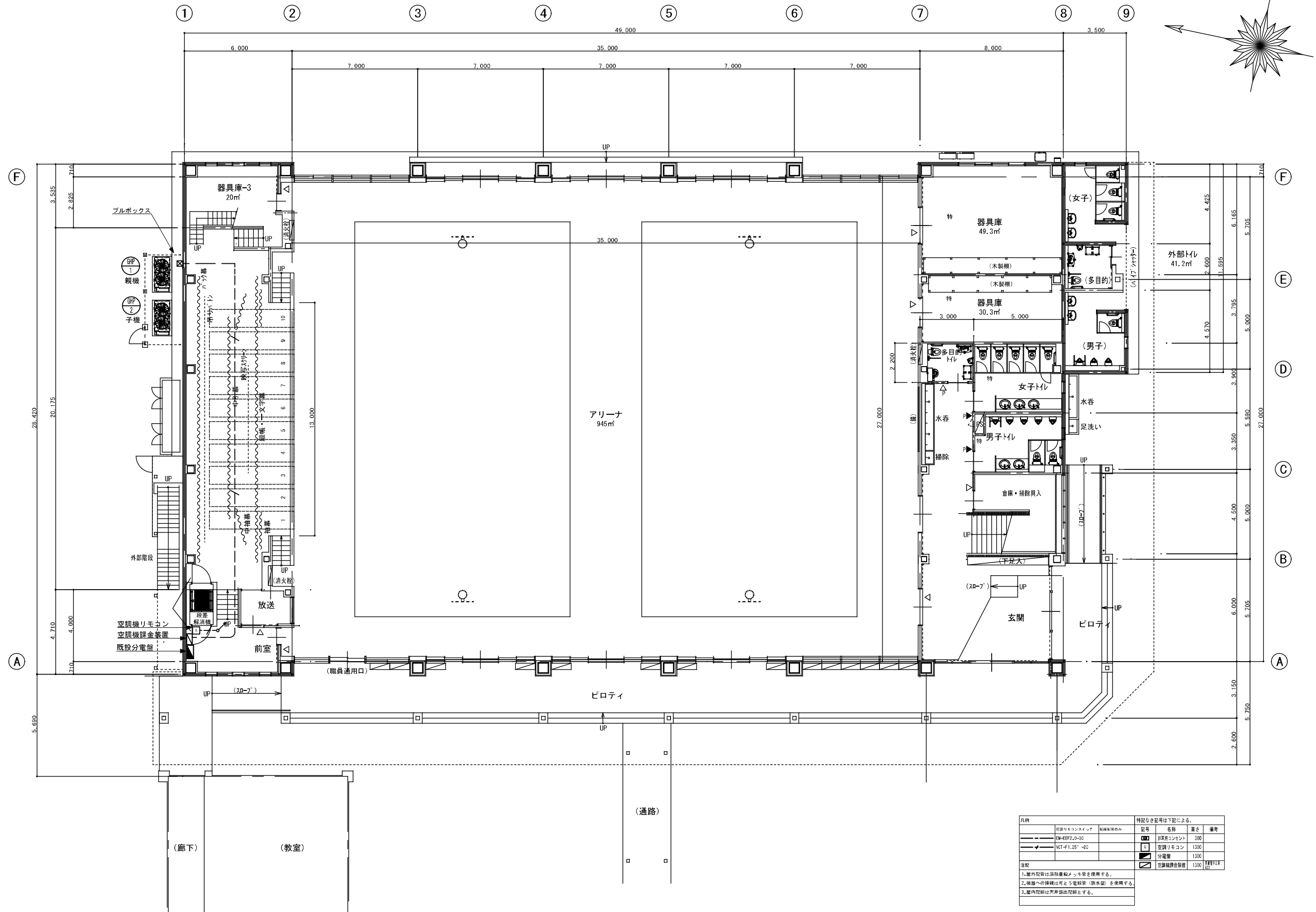
注記
 1. 屋外配管は浴槽用給湯ポンプを使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管（防虫型）を使用する。
 3. 屋内配管は天井内埋設配管とする。



(2FL+3900伏図)

凡例	記号	名称	寸法	備考
市販リモコンスイッチ	記号表参照			
EM-EF2.0-50	記号表参照	注用コンセント	300	
WT-F1.25'-20	記号表参照	変形モコン	1300	
	記号表参照	分電柱	1300	
	記号表参照	空調機冷房装置	1300	

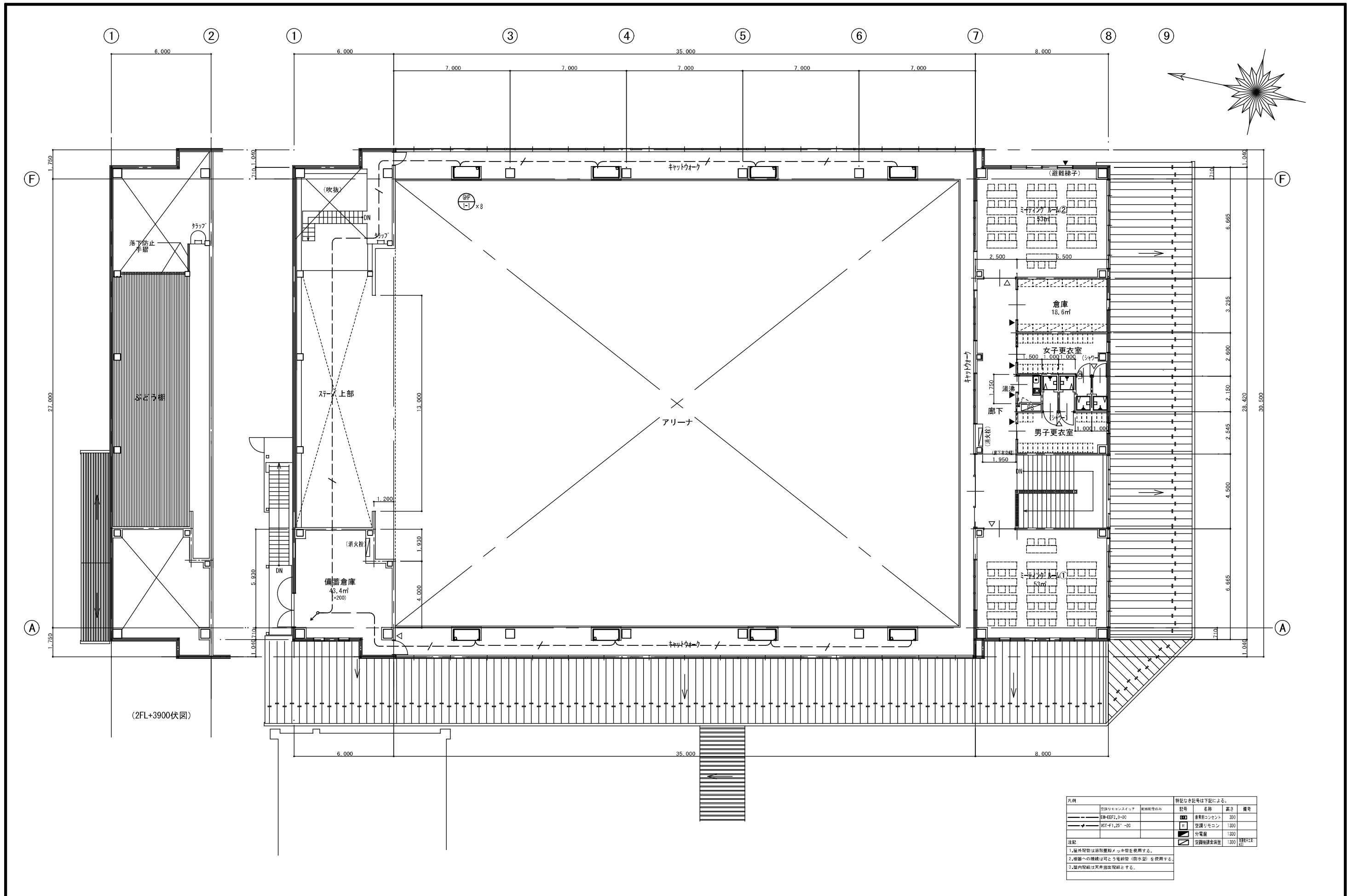
1. 屋外配管は冷房運転メッキ管を使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管(防水型)を使用する。
 3. 屋内配管は天吊露出配管とする。



凡例	記号	名称	高さ	備考
可変リモコンスイッチ	■	可変リモコンスイッチ	300	
照明器具	□	照明器具	1300	
空調機	■	空調機	1300	
分電盤	■	分電盤	1300	
空調機設置位置	■	空調機設置位置	1300	

特記なき記号は下記による。

1. 屋外配管は浴槽用給排水管を使用する。
2. 機器への接続は可とう電線管（防水型）を使用する。
3. 屋内配管は天井裏出配管とする。

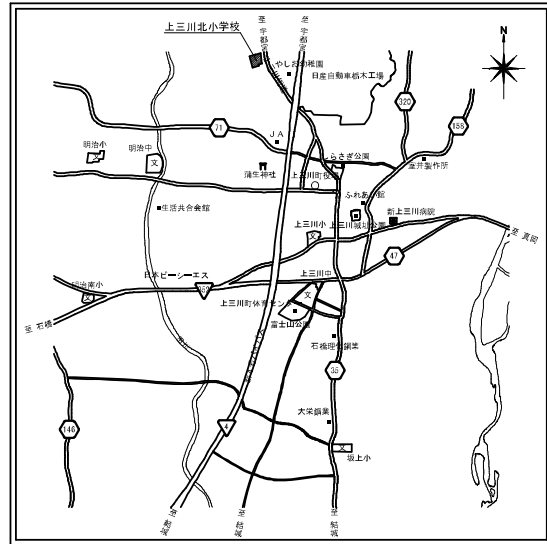


(2FL+3900伏図)

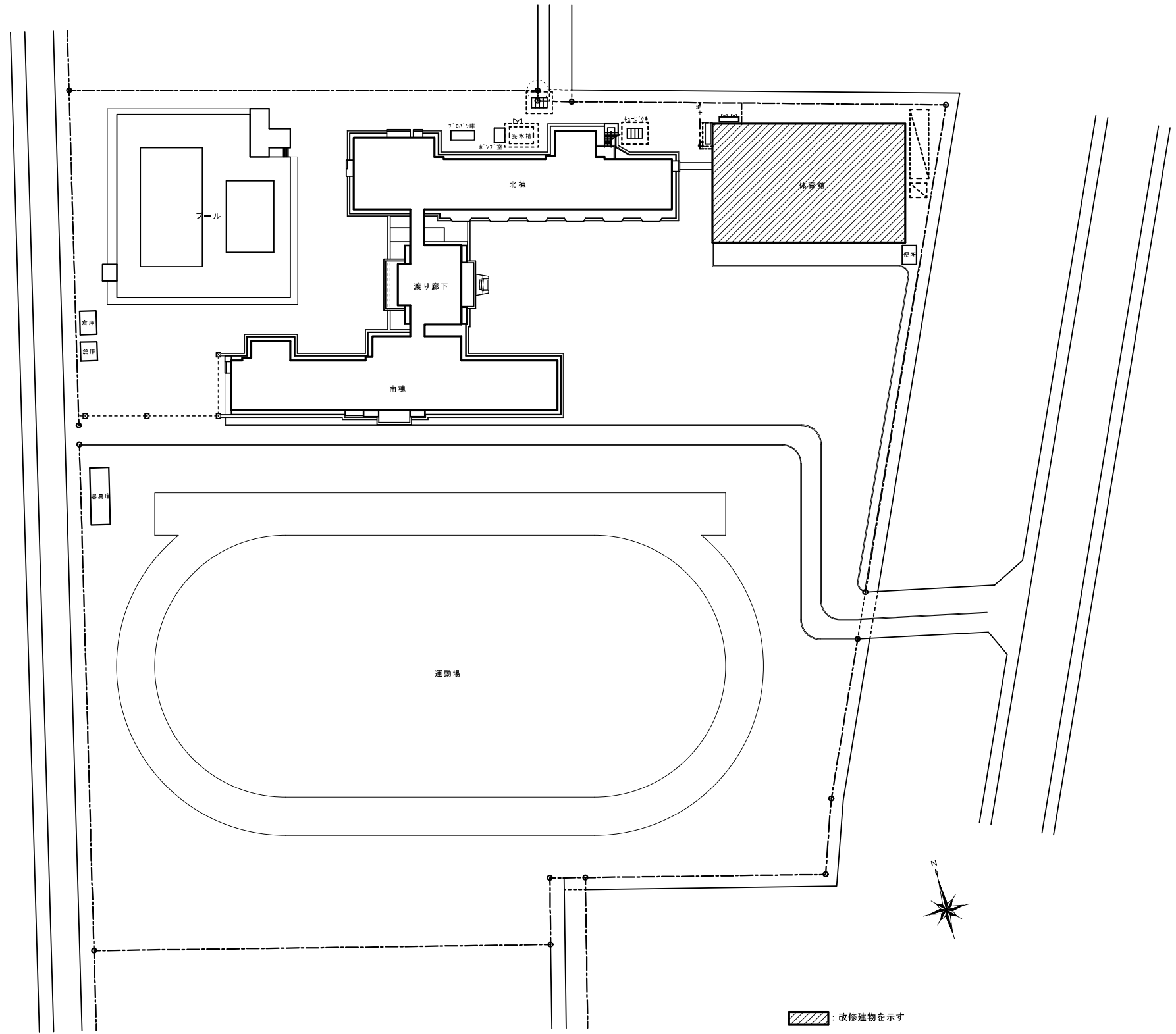
凡例	記号	名称	高さ	備考
空調用配管	○	空調用配管	300	
分電盤	□	分電盤	300	
空調機	■	空調機	300	
電気配管	—	電気配管	300	
電気配管	—	電気配管	300	

特記なき記号は下記による。

1. 屋外配管は浴槽用配管を使用する。
 2. 屋外への接続は可とう電線管（防水型）を使用する。
 3. 屋内配管は天井埋込配管とする。

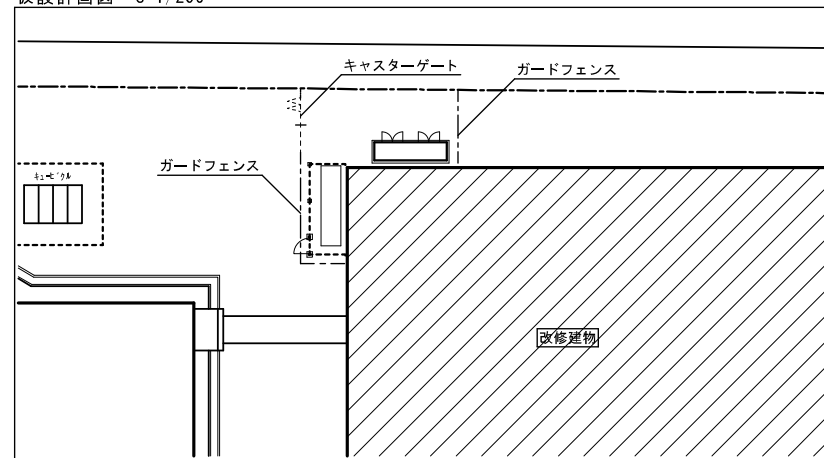


付近見取図



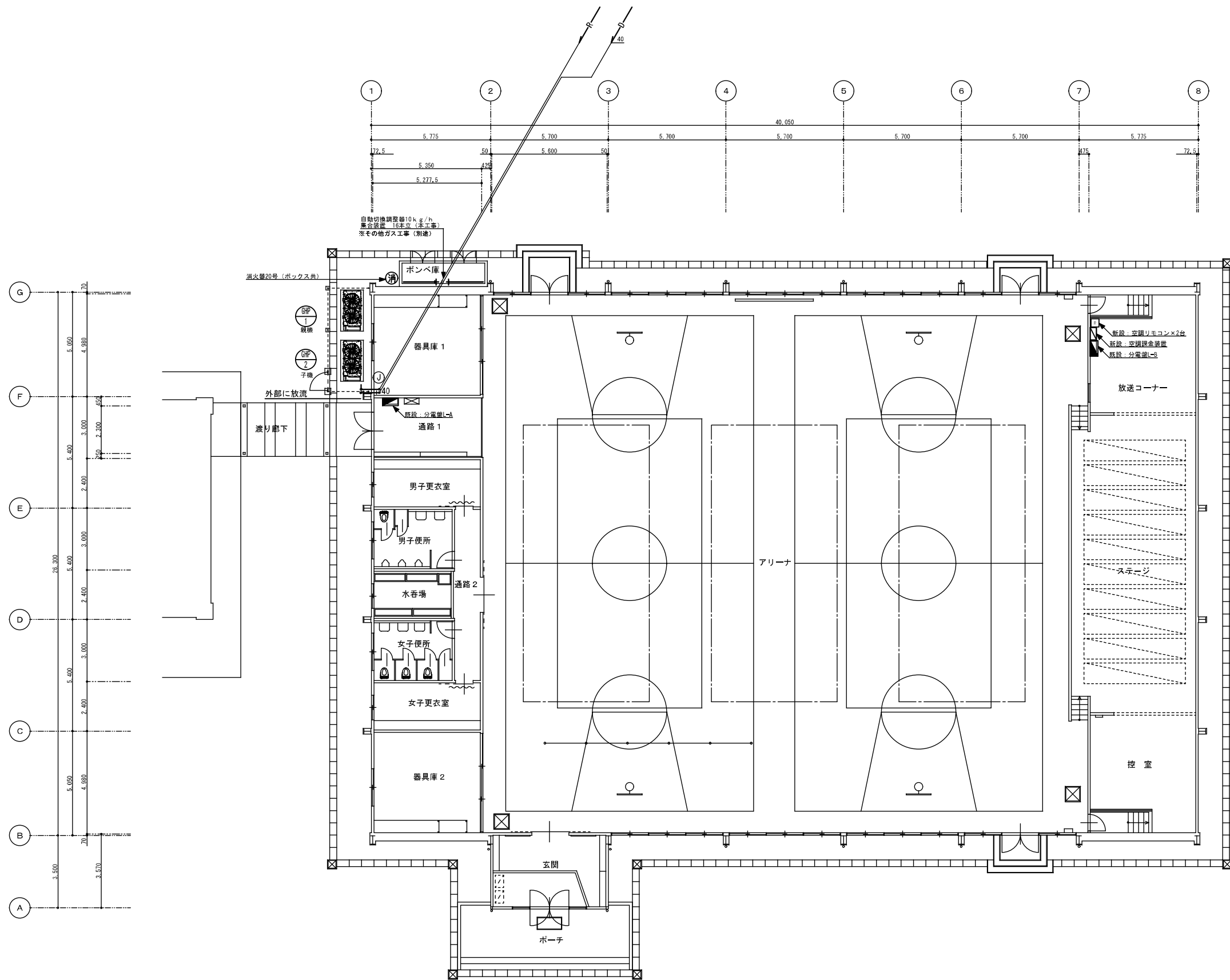
配置図 S=1/500

仮設計画図 S=1/200



ガードフェンス : L=13m
キャスターゲート : W=3m

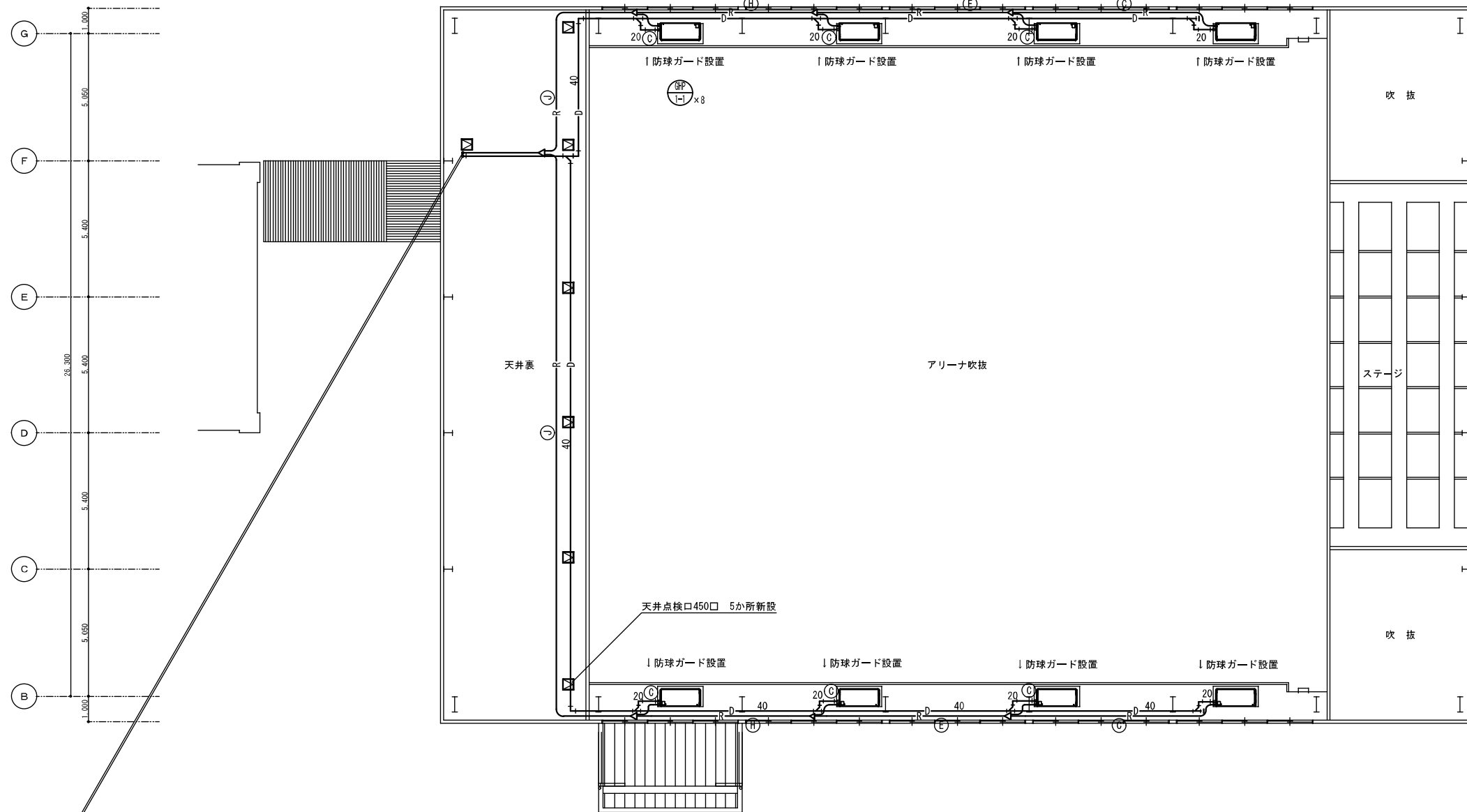
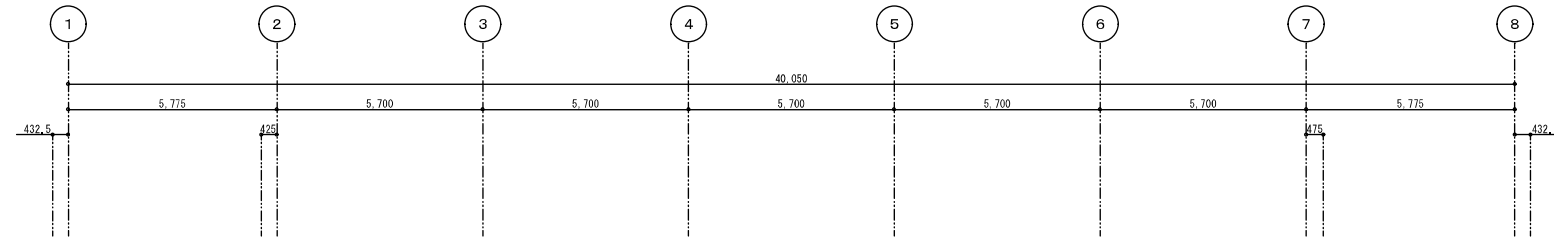
記号	名称	仕様						ガス特性				電気特性				台数	設置場所(室名)	参考型式					
		形状	能力		冷媒管サイズ		ガス消費量		ガス管サイズ		相	電圧	消費電力										
GHP-1-A	電源自立型	室外機(親機)	冷房	56.0	kW	ガス管	28.6	φ	冷房	41.9	kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26	kW	1	屋外	YNZP560L1DBM	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0	kW	液管	15.9	φ	暖房	39.7	kW							暖房時	0.57				kW
GHP-1-B	電源自立型	室外機(子機)	冷房	56.0	kW	ガス管	28.6	φ	冷房	41.9	kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26	kW	1	屋外	YBZP560L1DBS	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0	kW	液管	15.9	φ	暖房	39.7	kW							暖房時	0.57				kW
GHP-1-1	ガスヒートポンプマルチエアコン	室内機	冷房	14.0	kW	ガス管	15.9	φ						1	200	V	冷房時	0.16	kW	8	キャットウォーク	HHGP140K3	ヤンマーエネルギーシステム(株)
	化粧パネル、リモコン、分岐管	天吊型	暖房	16.0	kW	液管	9.5	φ									暖房時	0.16	kW				防球ガード取付
	その他付属品共																						



1階平面図 S=1/100

記号	ガス管	液管
A)	6.4φ	9.5φ
B)	12.7φ	6.4φ
C)	15.9φ	9.5φ
D)	19.1φ	9.5φ
E)	22.2φ	9.5φ
F)	25.4φ	12.7φ
G)	28.6φ	12.7φ
H)	28.6φ	15.9φ
I)	31.8φ	19.1φ
J)	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。

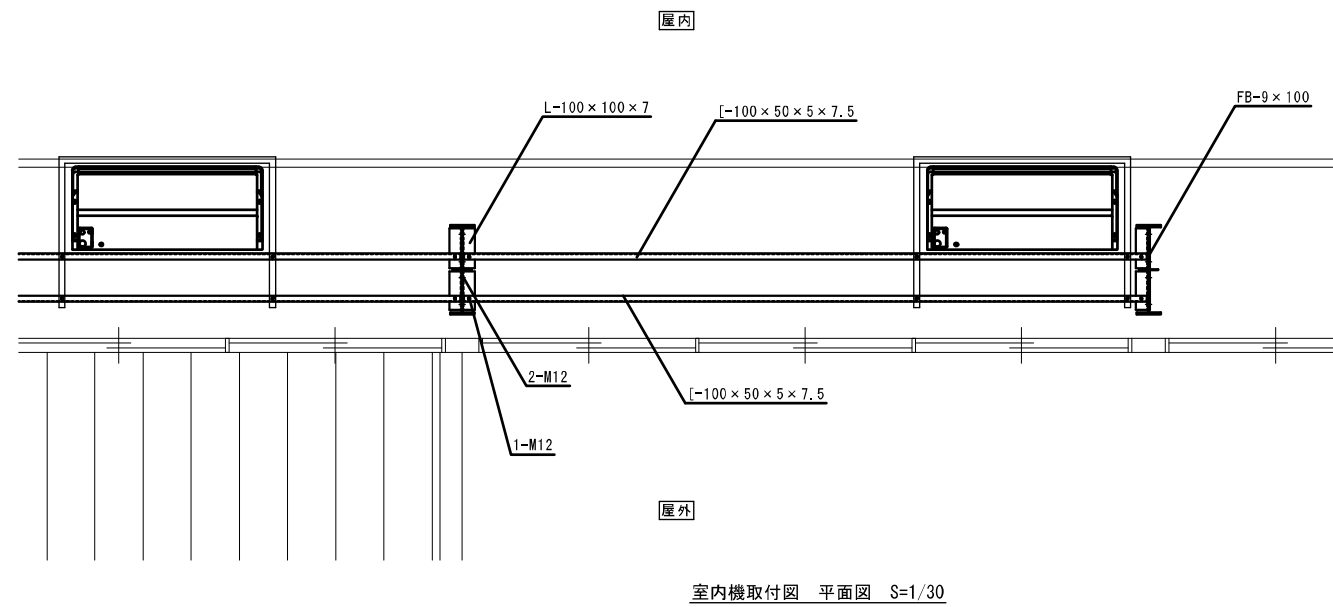
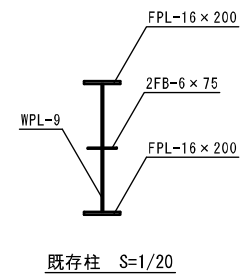
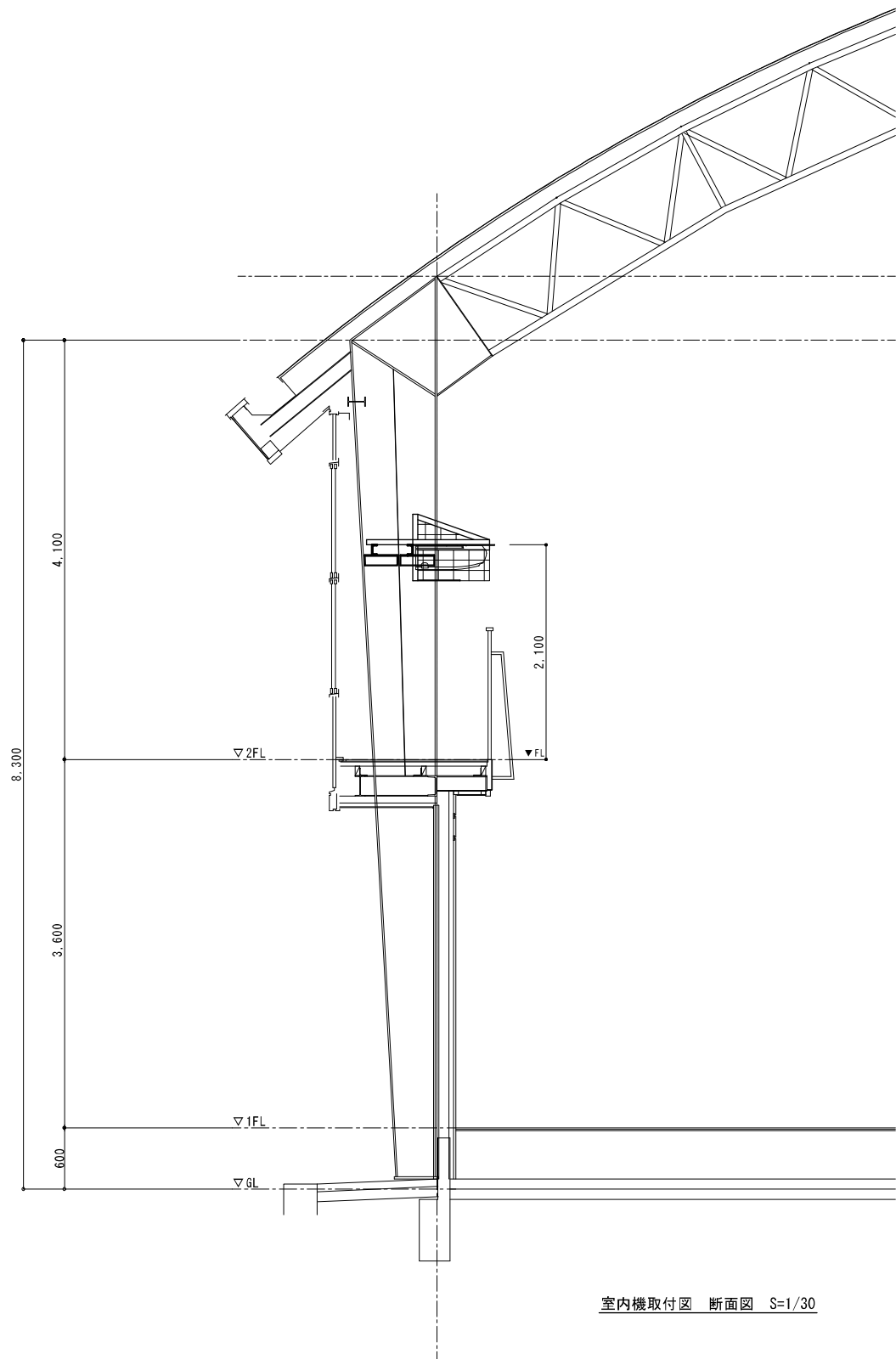


ギャラリー平面図 S=1/100

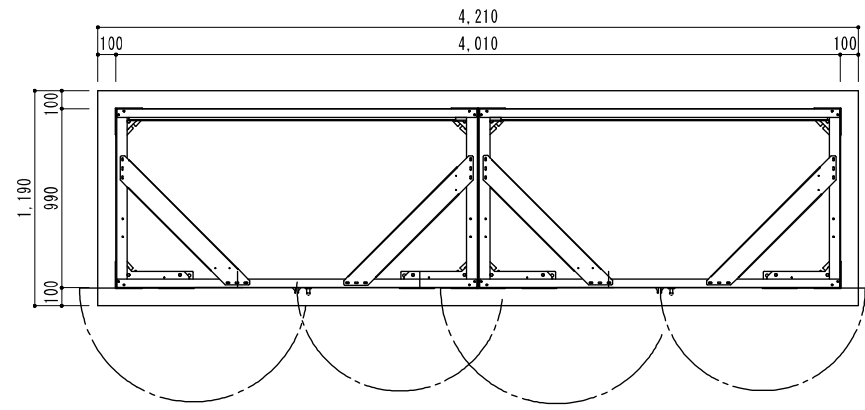
記号	ガス管	液管
(A)	6.4φ	9.5φ
(B)	12.7φ	6.4φ
(C)	15.9φ	9.5φ
(D)	19.1φ	9.5φ
(E)	22.2φ	9.5φ
(F)	25.4φ	12.7φ
(G)	28.6φ	12.7φ
(H)	28.6φ	15.9φ
(I)	31.8φ	19.1φ
(J)	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。
 ※室内機設置位置：1FL+57.00

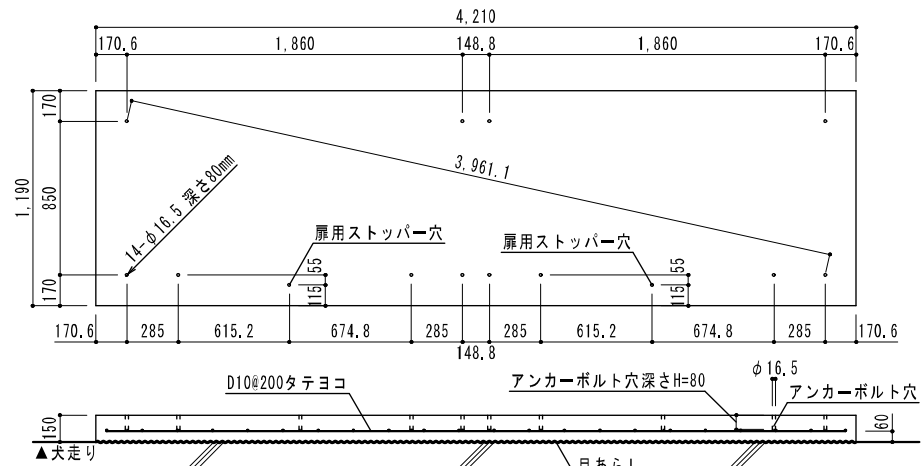
▲ 天井点検口450口



ポンベ庫・基礎詳細図 S=1/20

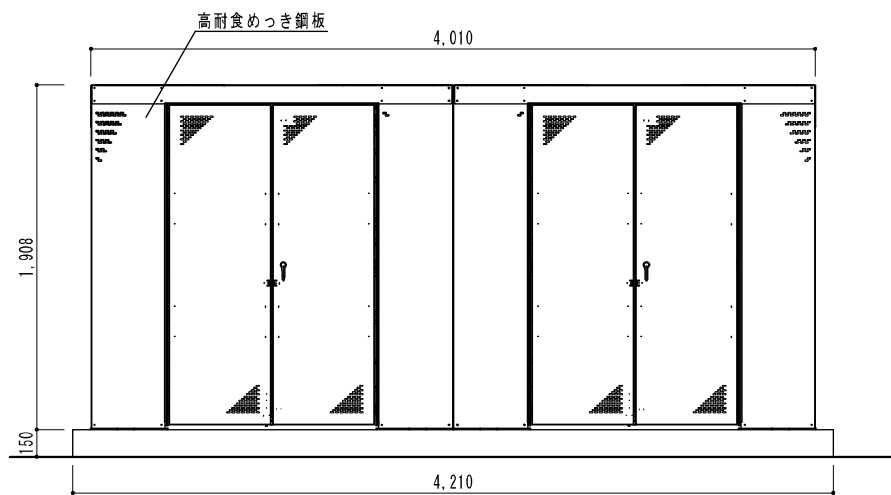
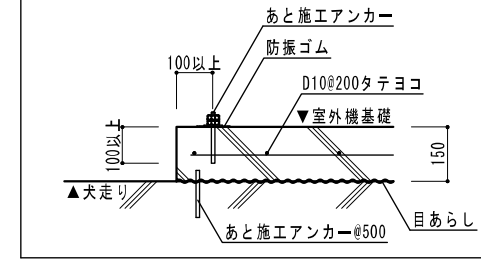


ポンベ庫 平面図

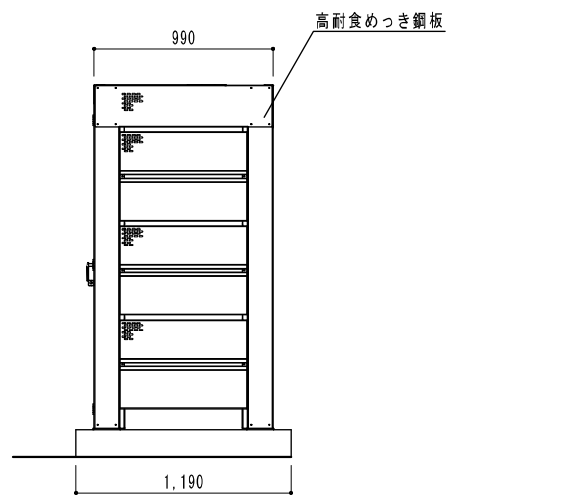


基礎

室外機基礎詳細図 S=1/10



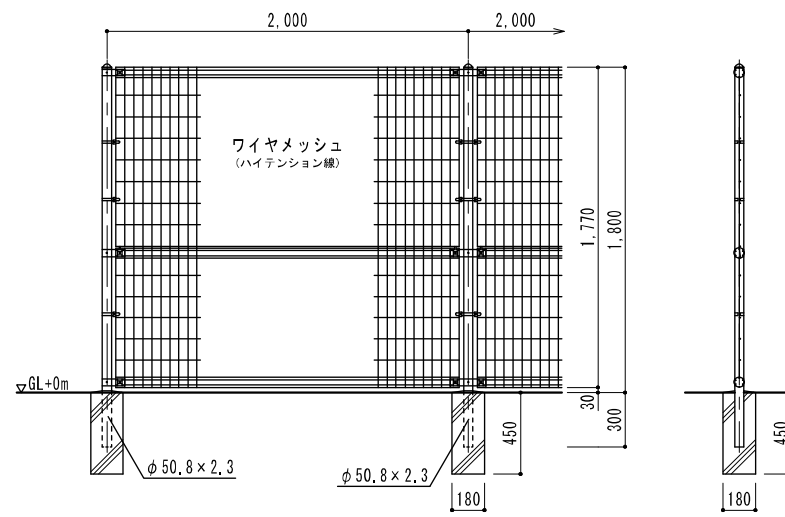
ポンベ庫 正面図



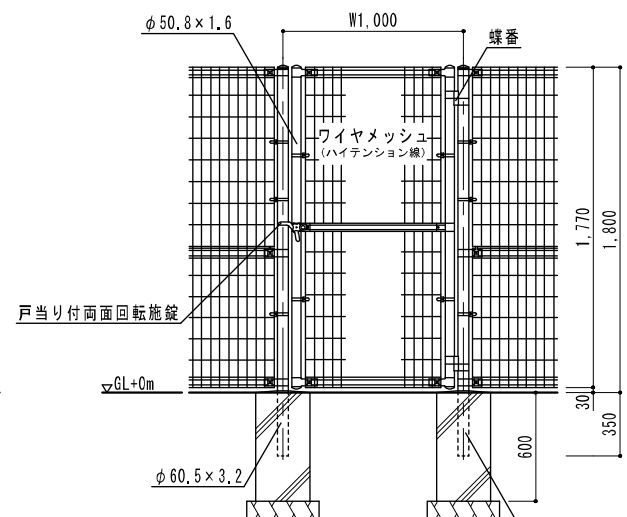
ポンベ庫 側面図

YF-800W同等品

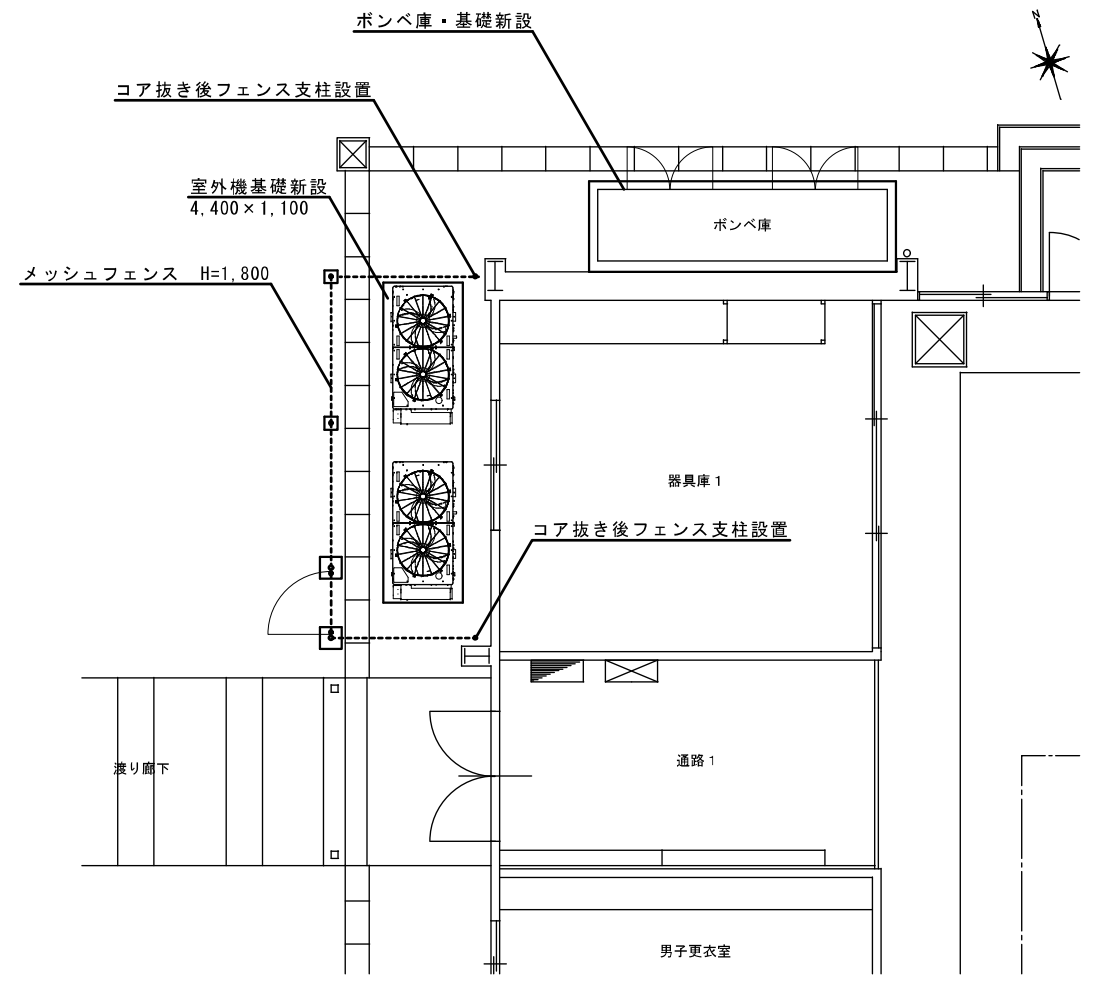
メッシュフェンス詳細図 S=1/20



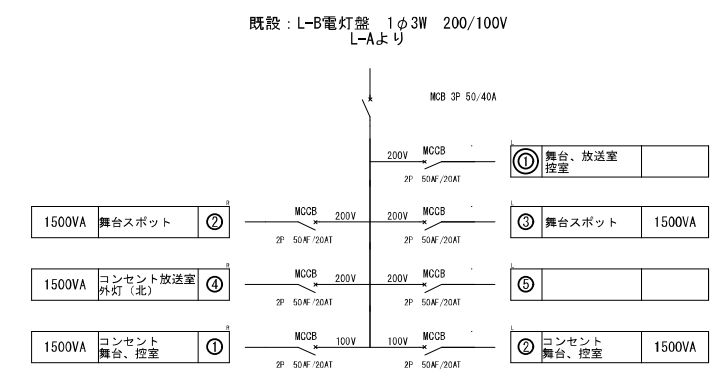
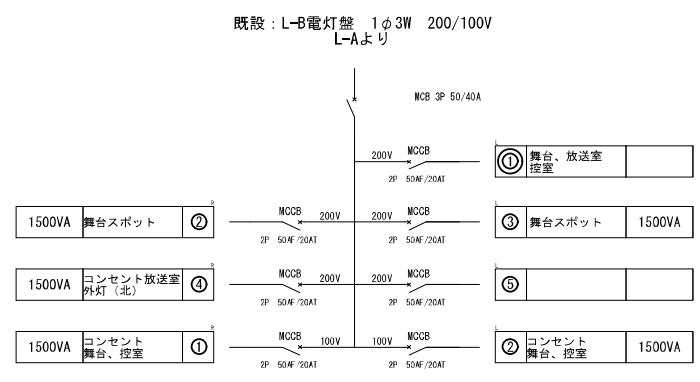
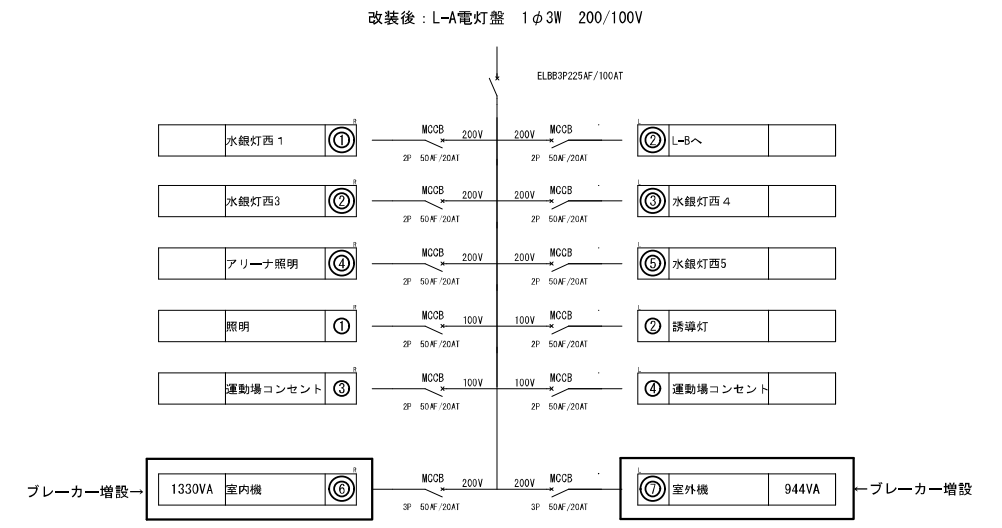
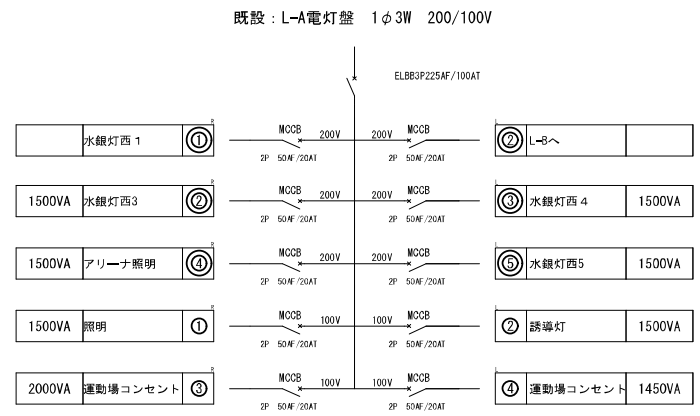
正面図

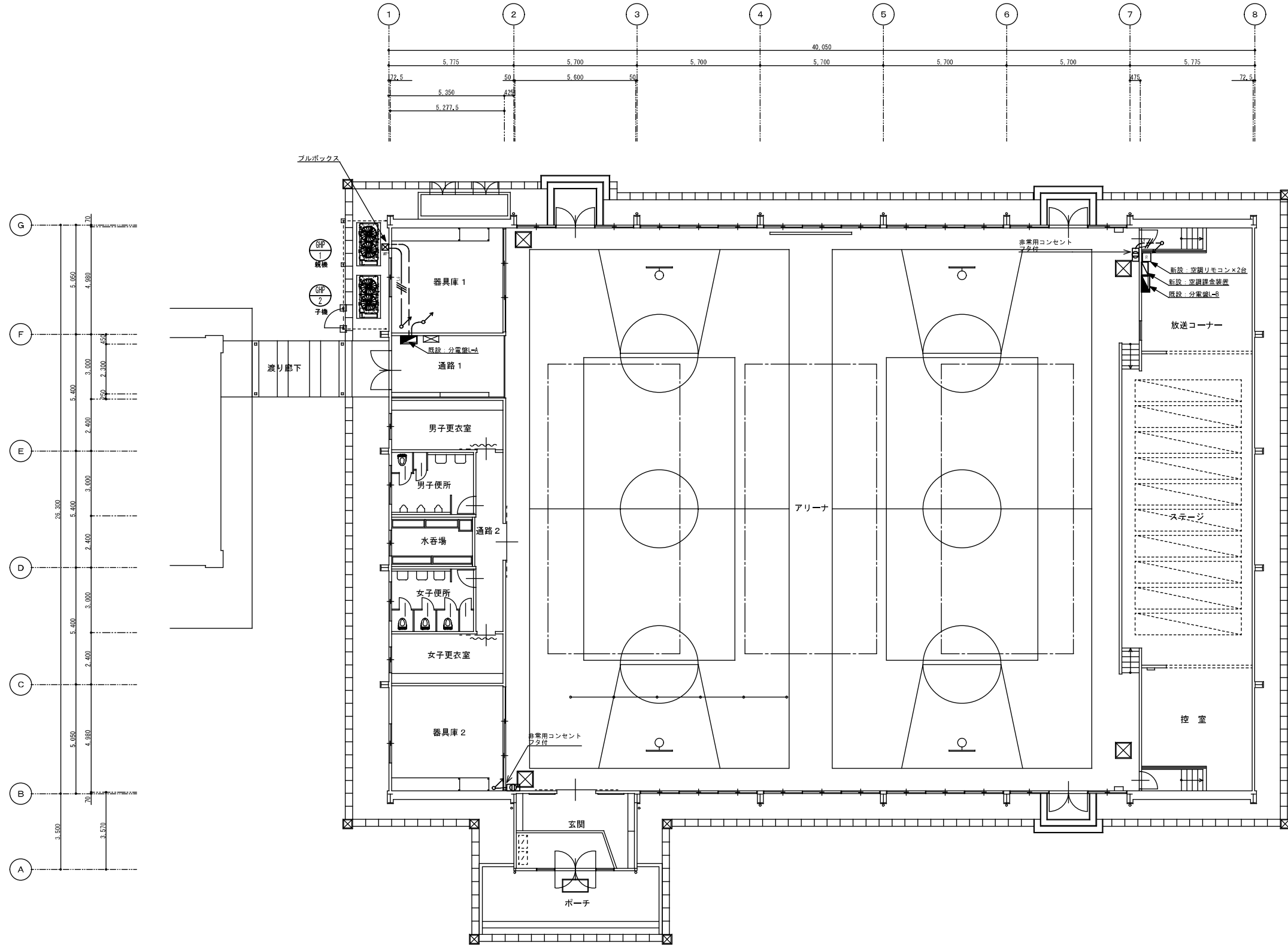


扉部正面図



1階平面図 S=1/50

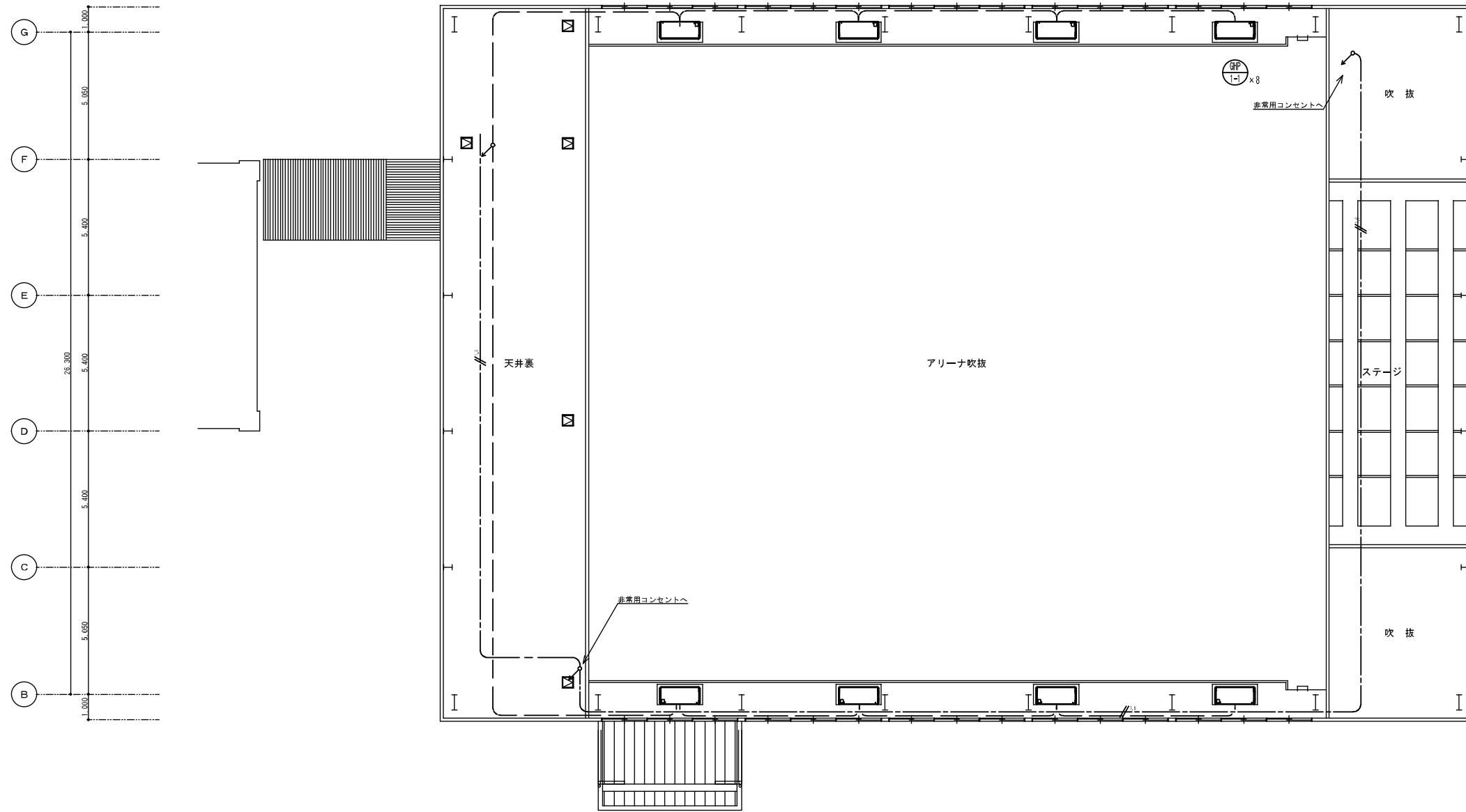
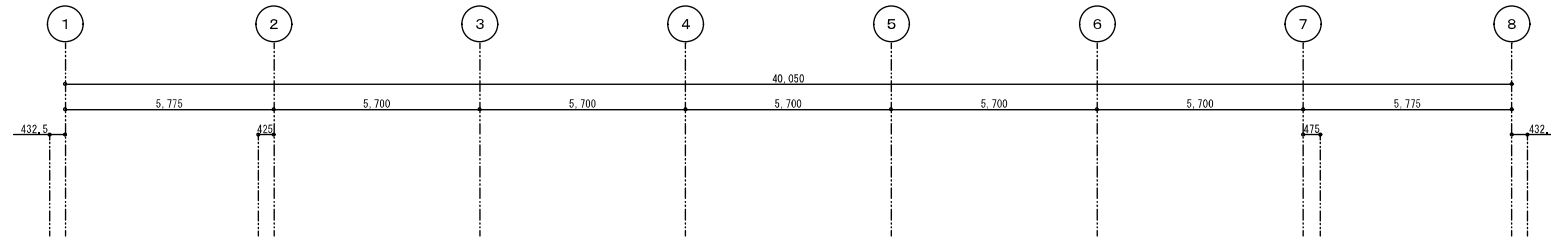




1階平面図 S=1/100

凡例		特記なき記号は下記による。		
記号	名称	高さ	備考	
	空調リモコンスイッチ			
	配管配管のみ			
	EM-EF2.0-50	300		
	非常用コンセント	1000		
	RF-F1.25"-20"	1000		
	分電盤	1000		
	空調機設置位置	1000		

注記
 1. 屋外配管は防雨蓋付メッキ管を使用する。
 2. 屋根への接続は可とう電線管(防水型)を使用する。
 3. 屋内外配線は天吊架出配線とする。

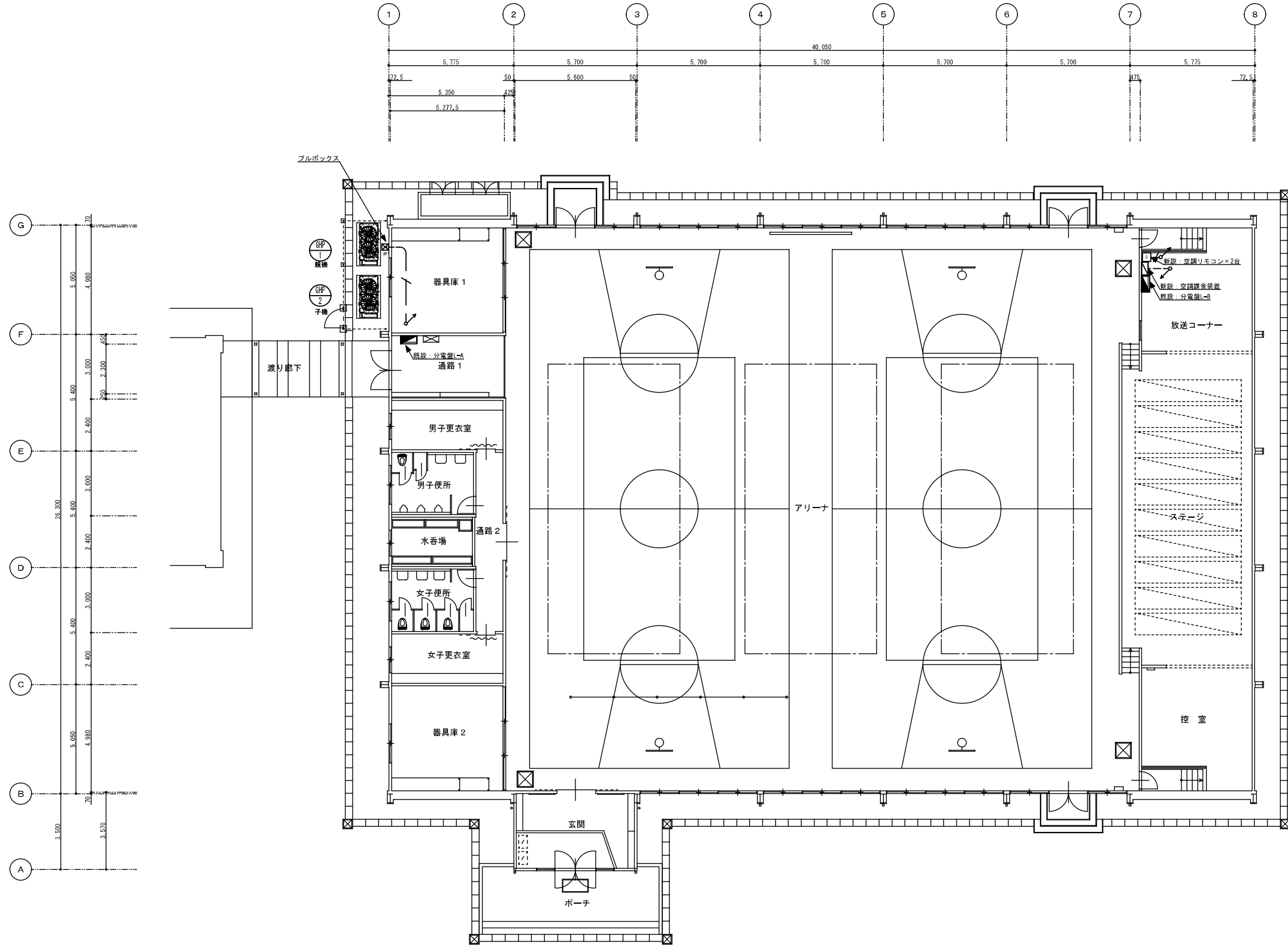


ギャラリー平面図 S=1/100

凡例		特記なき記号は下記による。		
記号	名称	高さ	備考	
□	非常用コンセント	300		
▽	空調リモコン	1500		
■	分電盤	1500		
⊠	空調機	1500		

注記
 1. 屋外配管は溶接継ぎ目等を使用する。
 2. 機器への接続は写真と同電線管（防水型）を使用する。
 3. 室内配線は天吊架出配線とする。

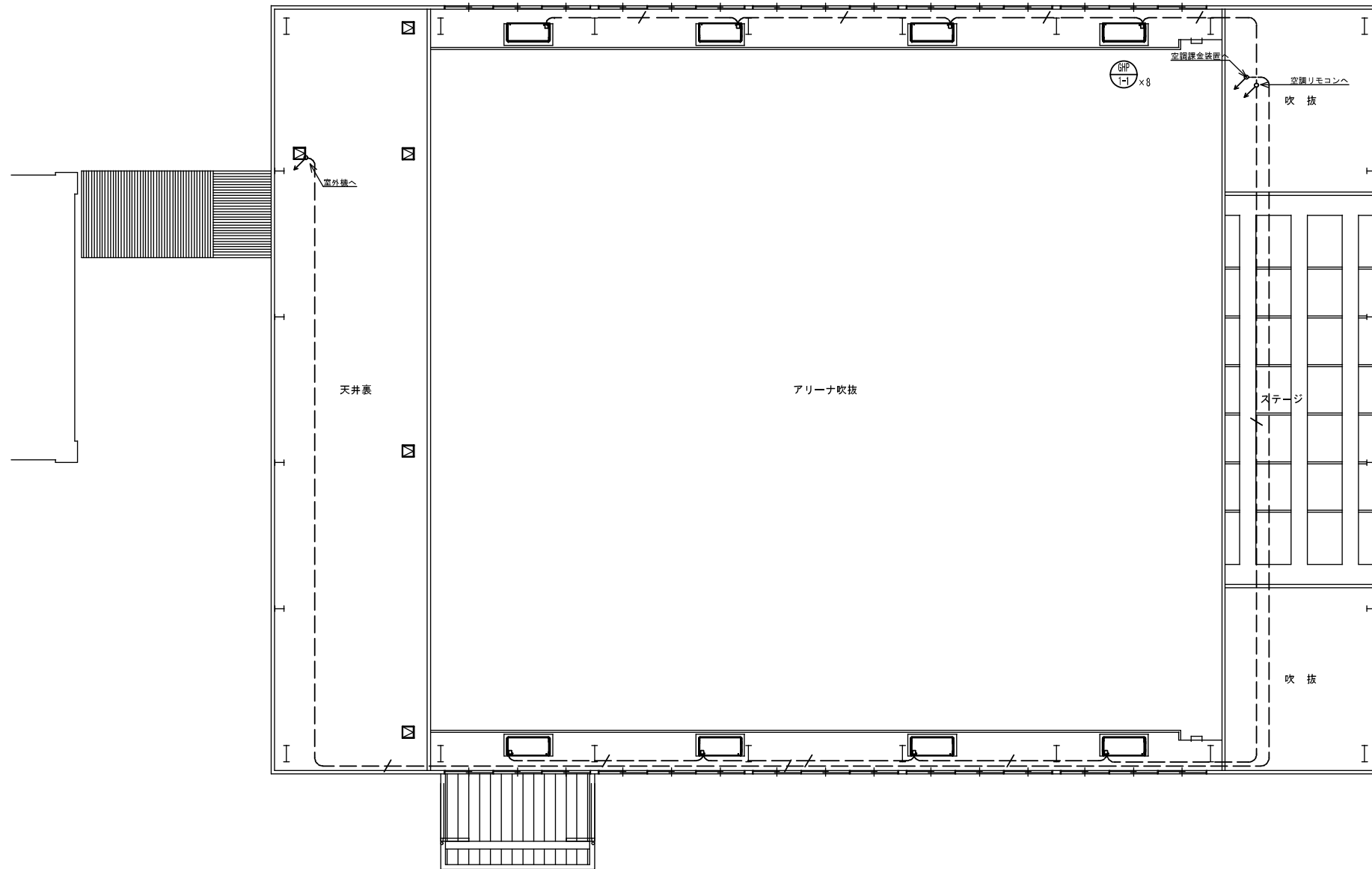
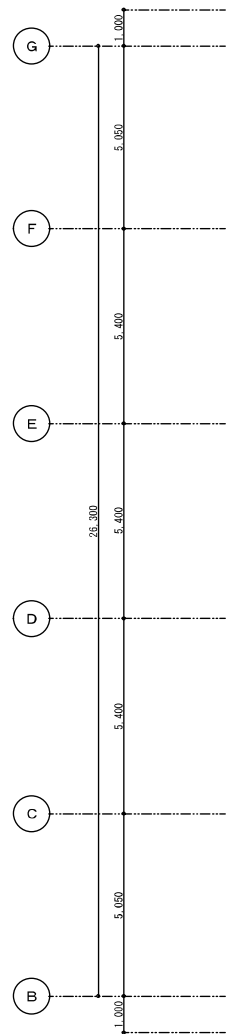
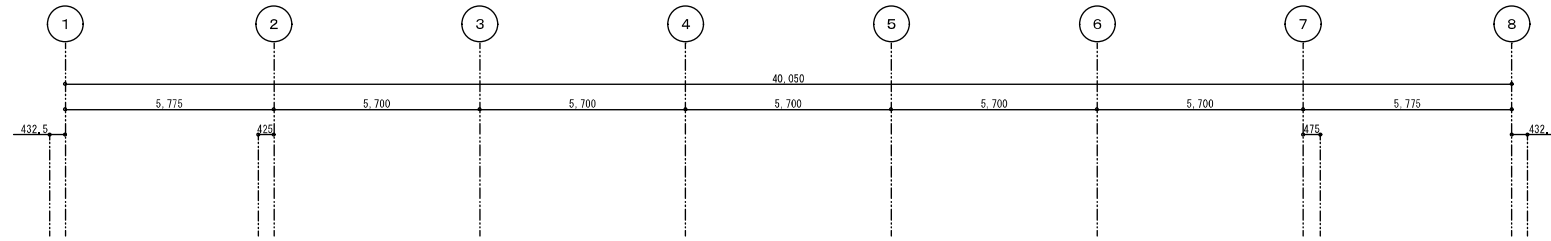
⊠ 天井点検口450口



1階平面図 S=1/100

凡例		特記なき記号は下記による。		
記号	名称	高さ	備考	
□	空調リモコンスイッチ			
□	空調機のみ			
□	標準コンセント	300		
□	空調リモコン	1000		
□	分電盤	1000		
□	空調機設置位置	1000		

注記
 1. 屋外配管は防振緩衝メッキ管を使用する。
 2. 屋根への接続は可とう電線管(防水型)を使用する。
 3. 屋内外線は天吊架出配線とする。

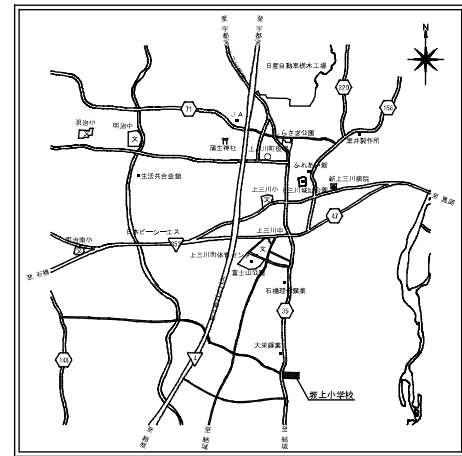


ギャラリー平面図 S=1/100

凡例		特記なき記号は下記による。		
記号	名称	高さ	備考	
□	空調リモコンスイッチ	配線配管のみ		
■	分電盤	300		
□	空調リモコン	1500		
■	分電盤	1500		
□	空調リモコン	1500		
■	分電盤	1500		

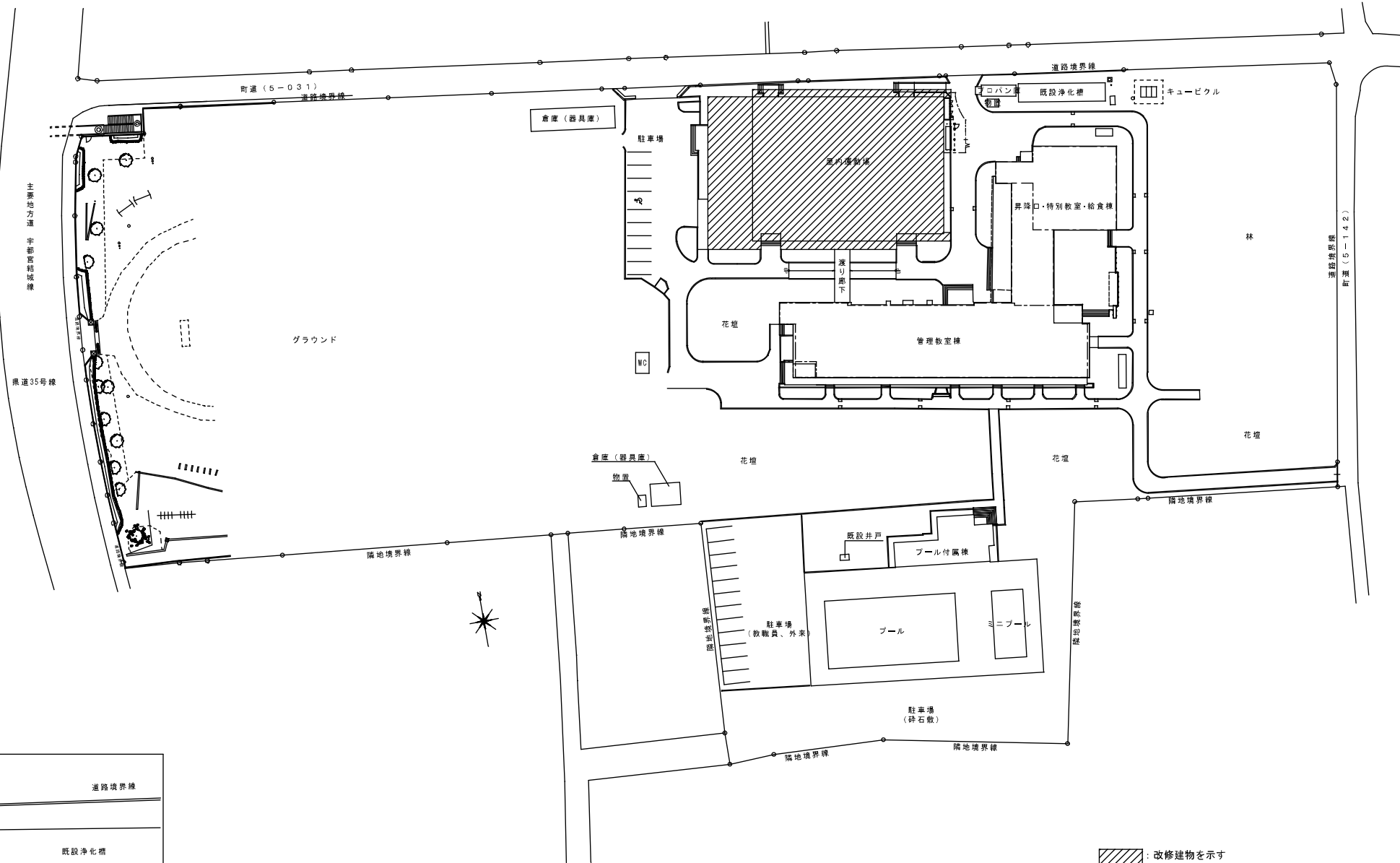
注記
 1. 屋外配管は溶接継ぎ目等を使用する。
 2. 機器への接続は写し電線管（防水型）を使用する。
 3. 室内配線は天吊架出配線とする。

☒ 天井点検口450口



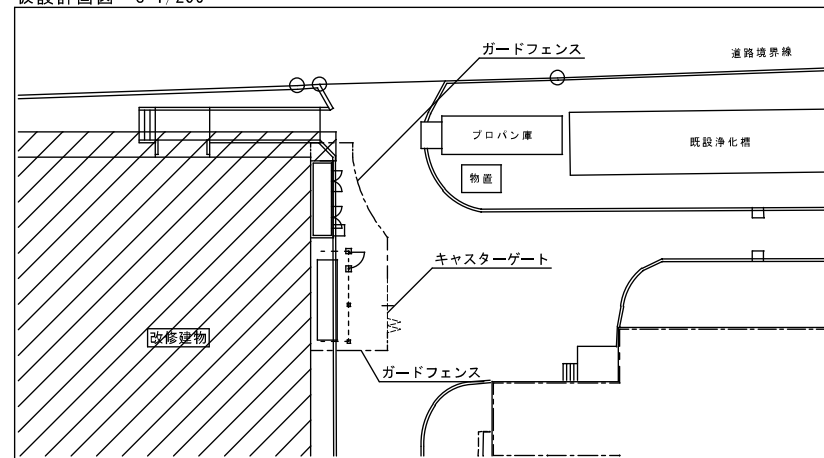
坂上小学：栃木県河内郡上三川町大字坂上628番地

案内図



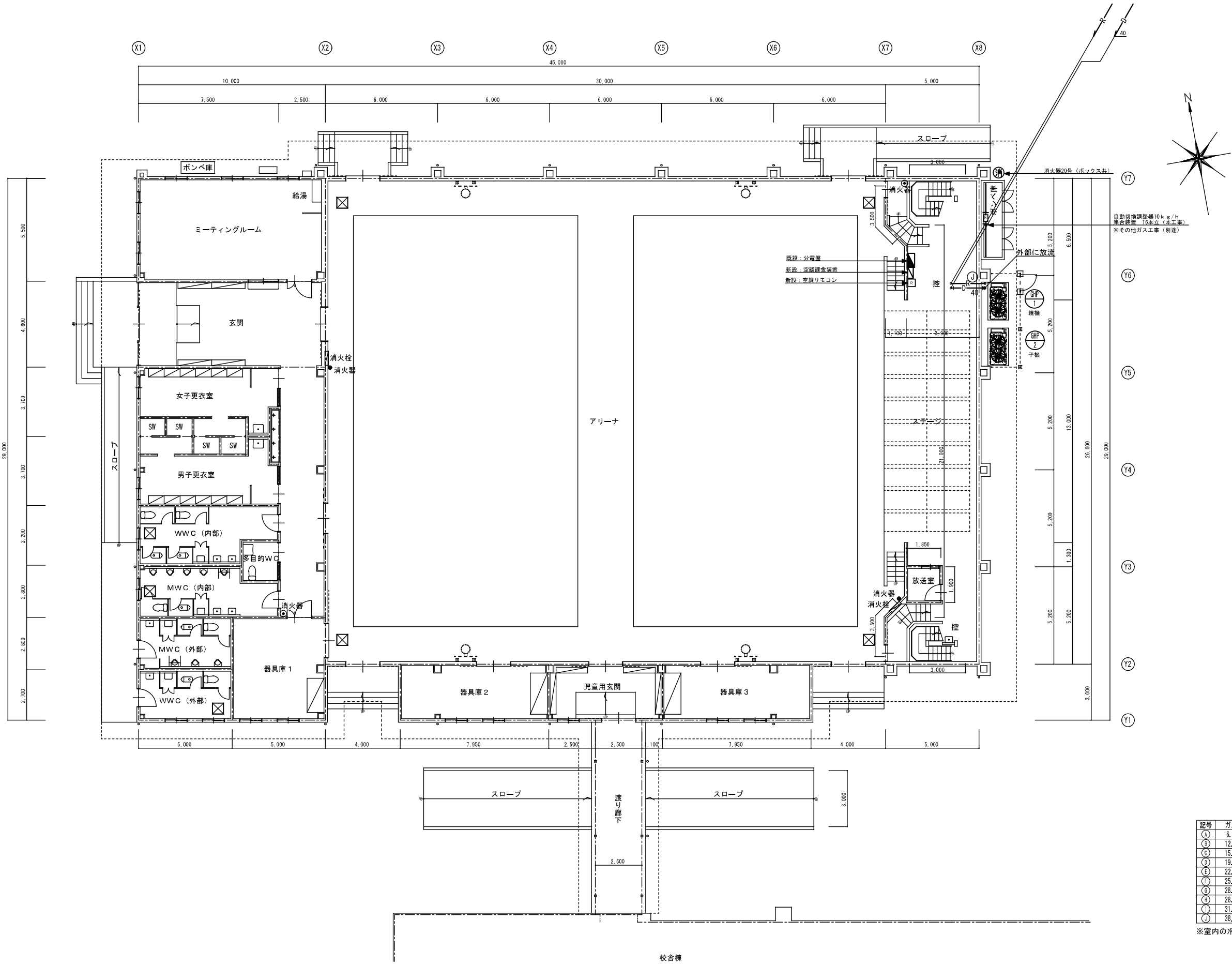
配置図 S=1/500

仮設計画図 S=1/200



ガードフェンス：L=17m
キャスターゲート：W=3m

記号	名称	仕様						ガス特性					電気特性				台数	設置場所(室名)	参考型式	
		形状	能力		冷媒管サイズ		ガス消費量		ガス管サイズ		相	電圧	消費電力							
GHP-1-A	電源自立型	室外機(親機)	冷房	56.0 kW	ガス管	28.6 φ	冷房	41.9 kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26 kW	1	屋外	YNZP560L1DBM	ヤンマーエネルギーシステム(株)	
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0 kW	液管	15.9 φ	暖房	39.7 kW						暖房時	0.57 kW				防振架台: YGAS560LS	
GHP-1-B	電源自立型	室外機(子機)	冷房	56.0 kW	ガス管	28.6 φ	冷房	41.9 kW	オネジ	R3/4	1	200	V	冷房時	1.26 kW	1	屋外	YBZP560L1DBS	ヤンマーエネルギーシステム(株)	
	ガスヒートポンプマルチエアコン		暖房	63.0 kW	液管	15.9 φ	暖房	39.7 kW						暖房時	0.57 kW				防振架台: YGAS560LS	
GHP-1-1	ガスヒートポンプマルチエアコン	室内機	冷房	14.0 kW	ガス管	15.9 φ					1	200	V	冷房時	0.16 kW	8	キャットウォーク	HHGP140K3	ヤンマーエネルギーシステム(株)	
	化粧パネル、リモコン、分岐管	天吊型	暖房	16.0 kW	液管	9.5 φ								暖房時	0.16 kW				防球ガード取付	
	その他付属品共																			



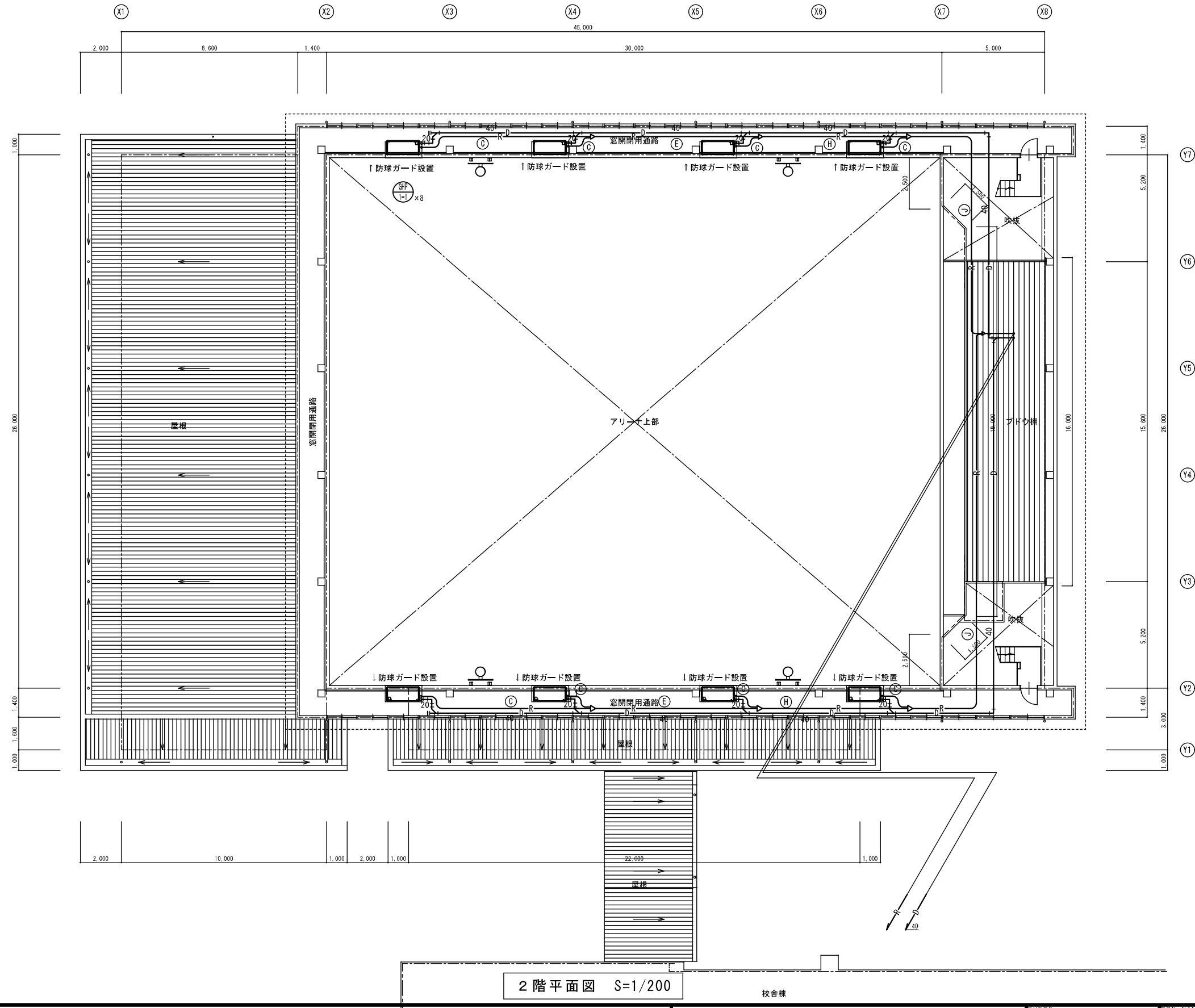
既設：分電盤
 新設：空調機金具等
 新設：空調リモコン

自動切替調整器10kg/h
 集分装置 10本立(本工事)
 ※その他ガス工事(別途)

記号	ガス管	液管
①	6.4φ	9.5φ
②	12.7φ	6.4φ
③	15.9φ	9.5φ
④	19.1φ	9.5φ
⑤	22.2φ	9.5φ
⑥	25.4φ	12.7φ
⑦	28.6φ	12.7φ
⑧	28.6φ	15.9φ
⑨	31.8φ	19.1φ
⑩	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。

1階平面図 S=1/100



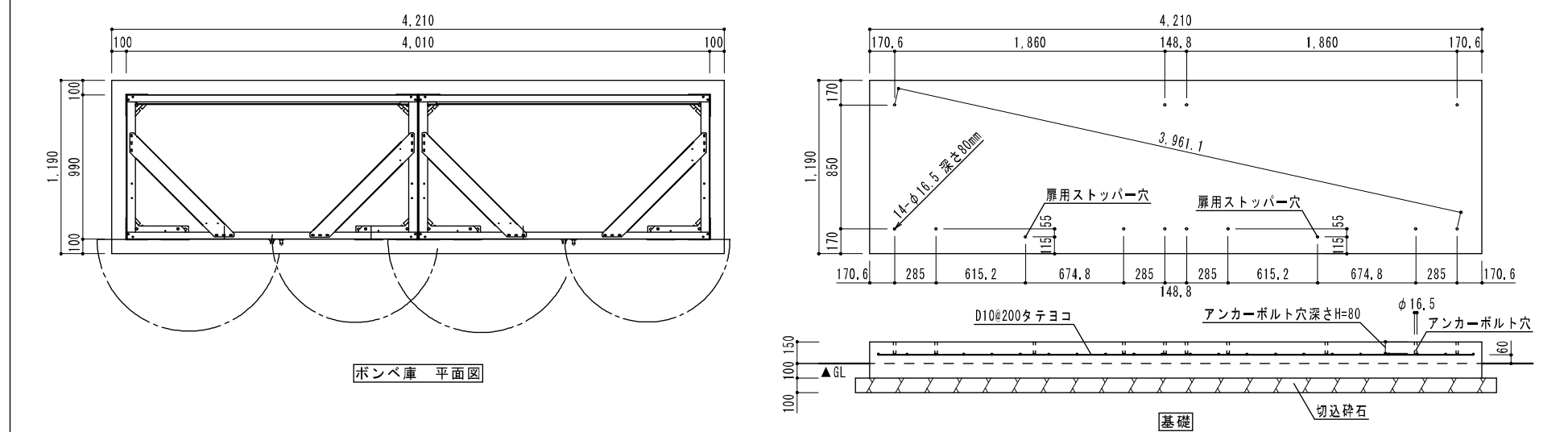
2階平面図 S=1/200

校舎棟

記号	ガス管	液管
Ⓐ	6.4φ	9.5φ
Ⓑ	12.7φ	6.4φ
Ⓒ	15.9φ	9.5φ
Ⓓ	19.1φ	9.5φ
Ⓔ	22.2φ	9.5φ
Ⓕ	25.4φ	12.7φ
Ⓖ	28.6φ	12.7φ
Ⓗ	28.6φ	15.9φ
Ⓘ	31.8φ	19.1φ
Ⓚ	38.1φ	19.1φ

※室内の冷媒管ラッキングは樹脂製とする。
 ※室内機設置位置：1FL+5700

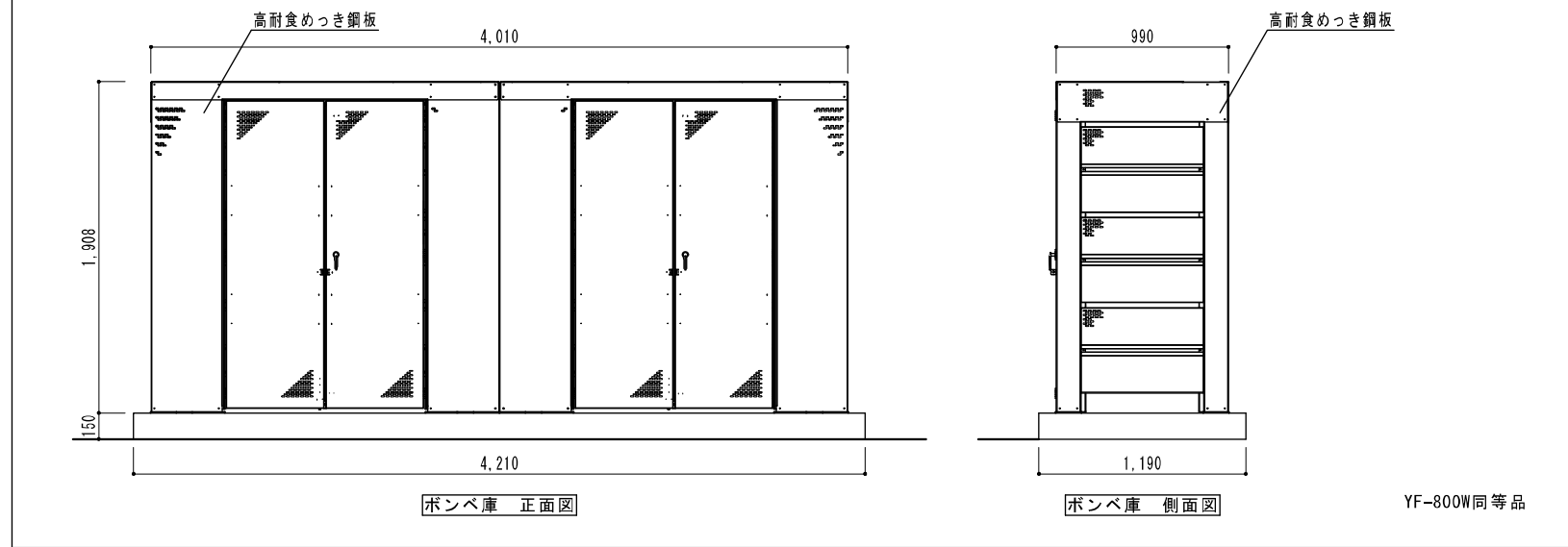
ポンペ庫・基礎詳細図 S=1/20



ポンペ庫 平面図

基礎

基礎

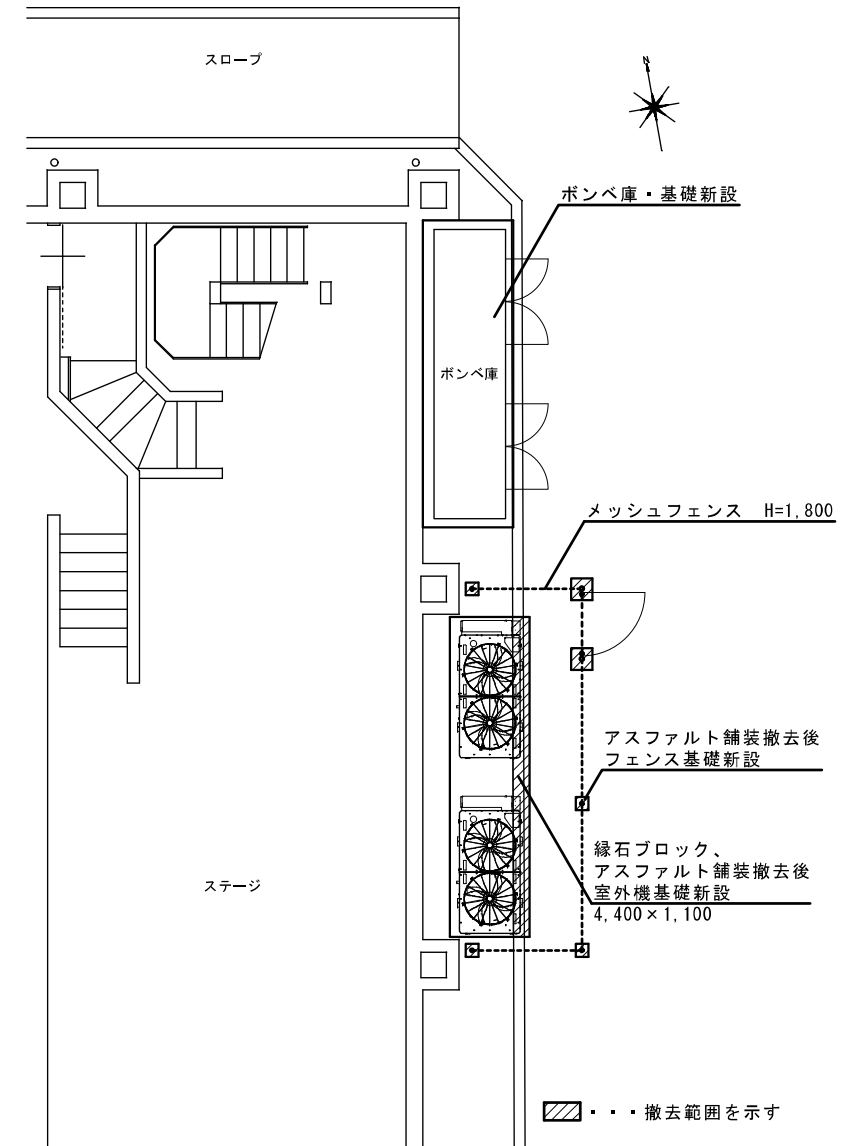
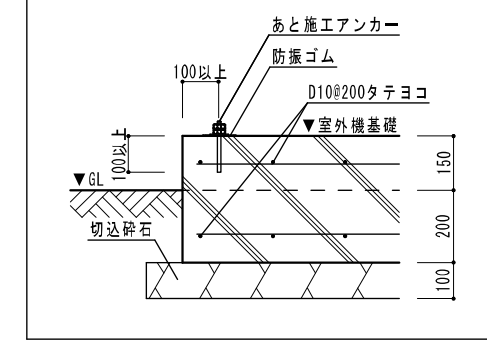


ポンペ庫 正面図

ポンペ庫 側面図

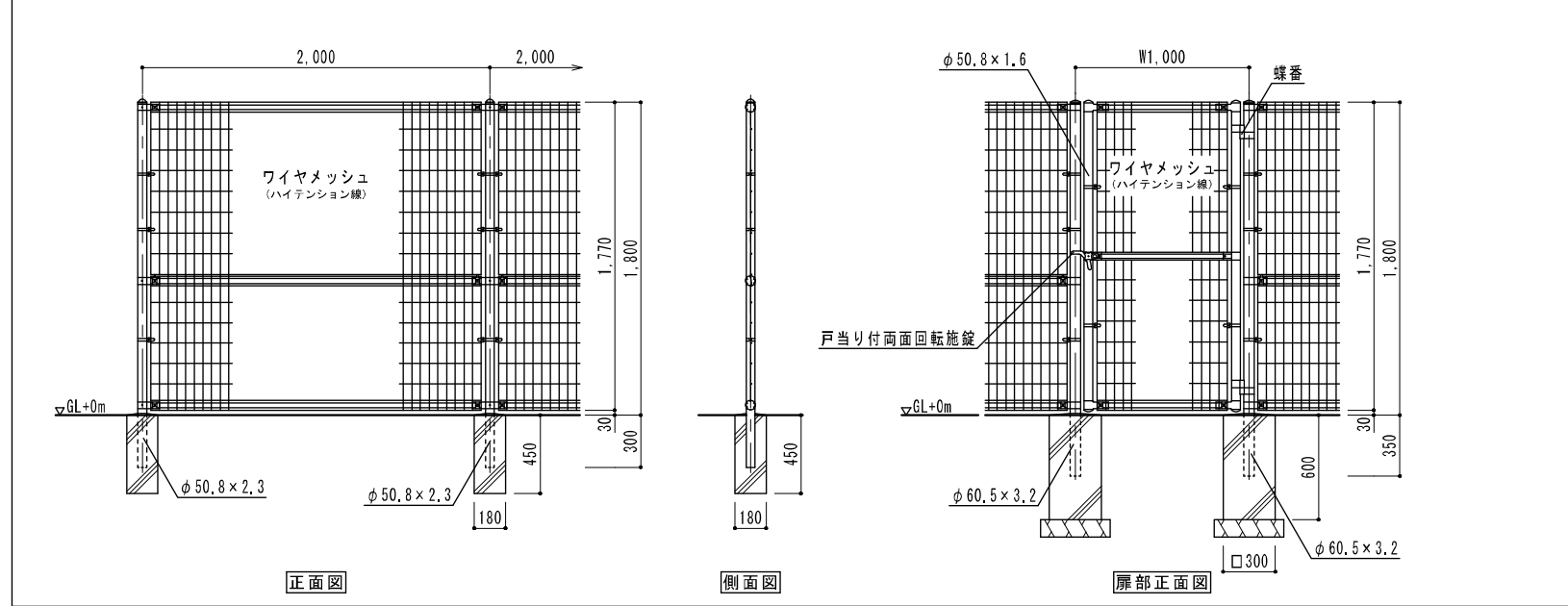
YF-800W同等品

室外機基礎詳細図 S=1/10



1階平面図 S=1/50

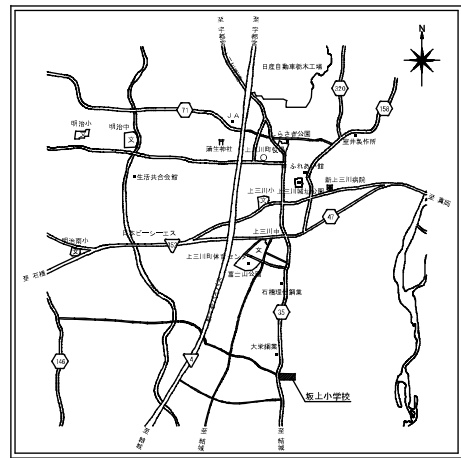
メッシュフェンス詳細図 S=1/20



正面図

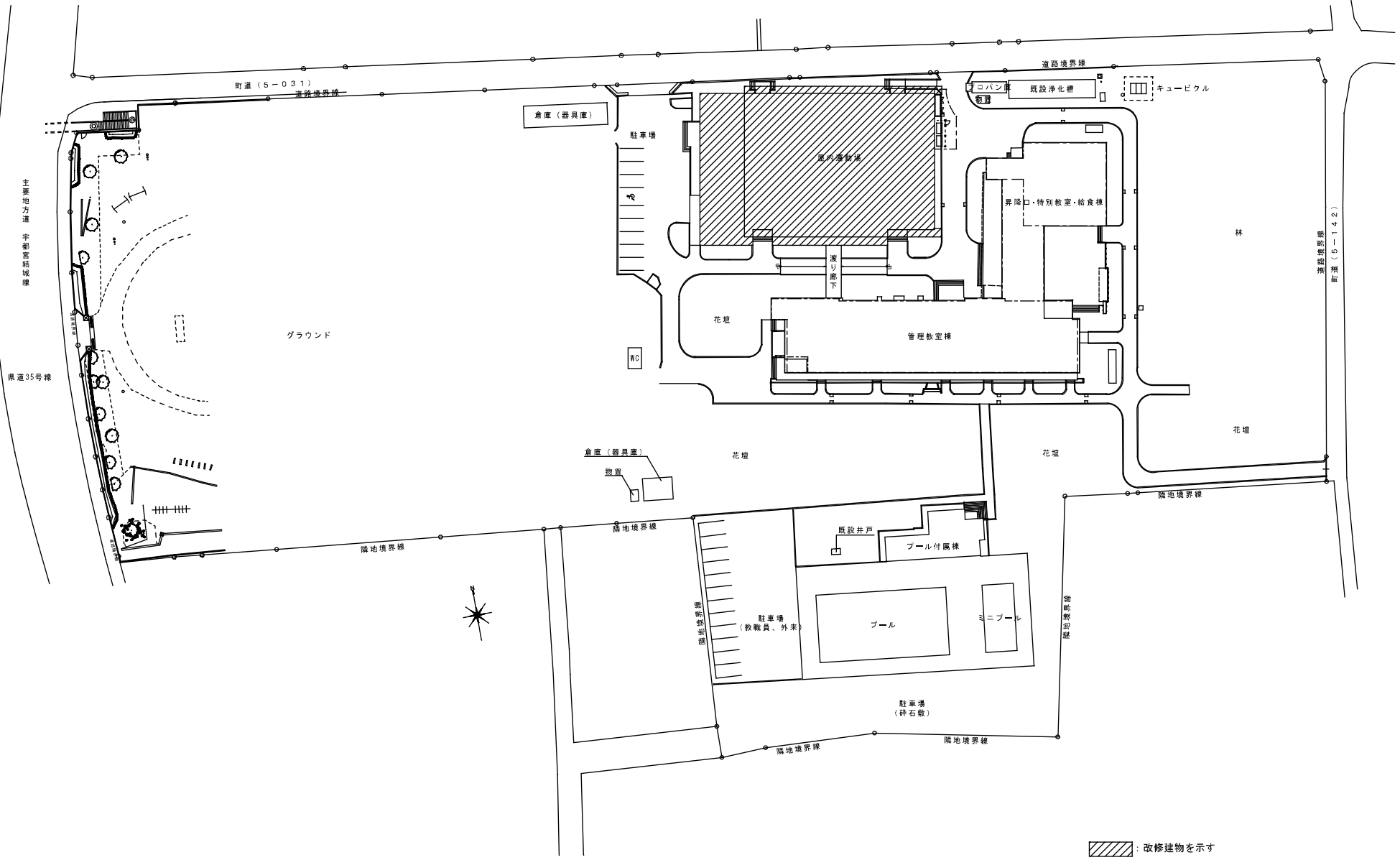
側面図

扉部正面図



板上小学校：栃木県河内郡上三川町大字板上628番地

案内図

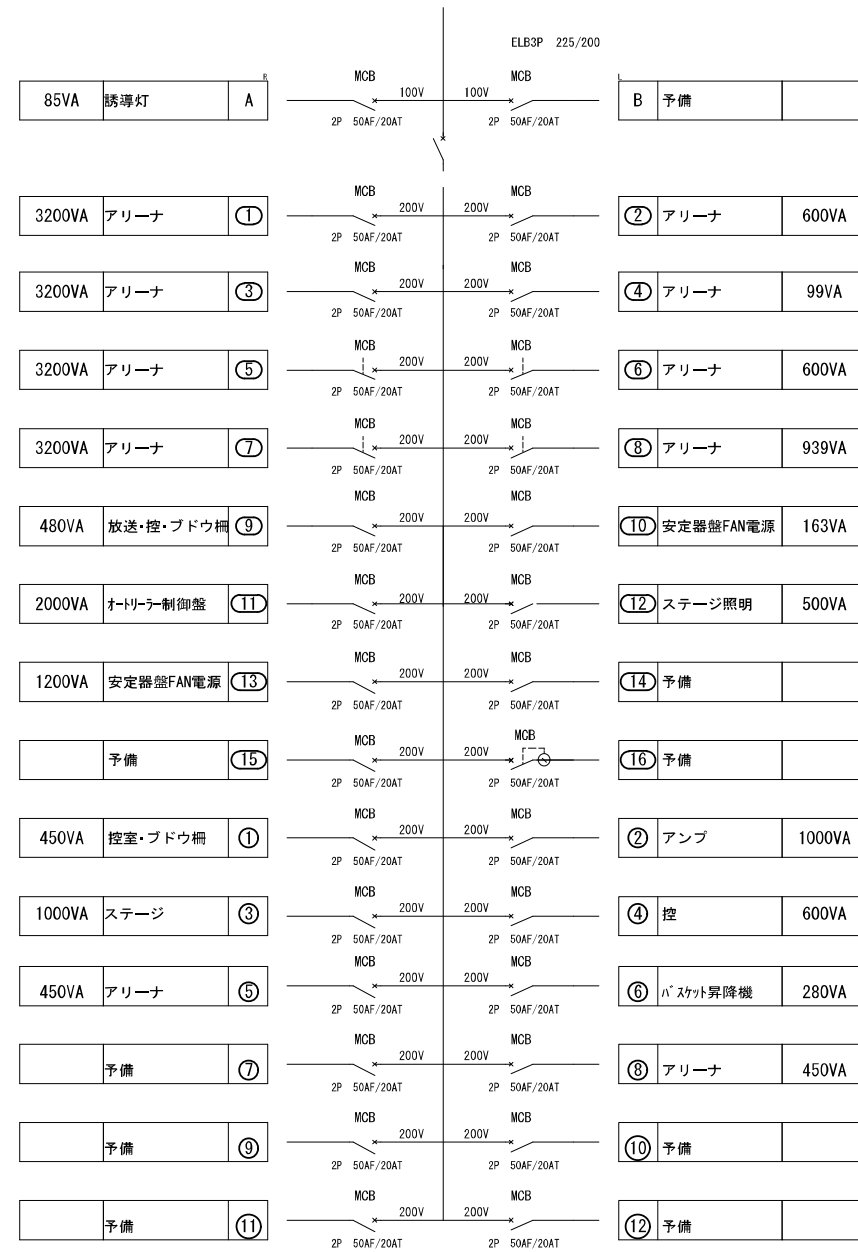


配置図 S=1/500

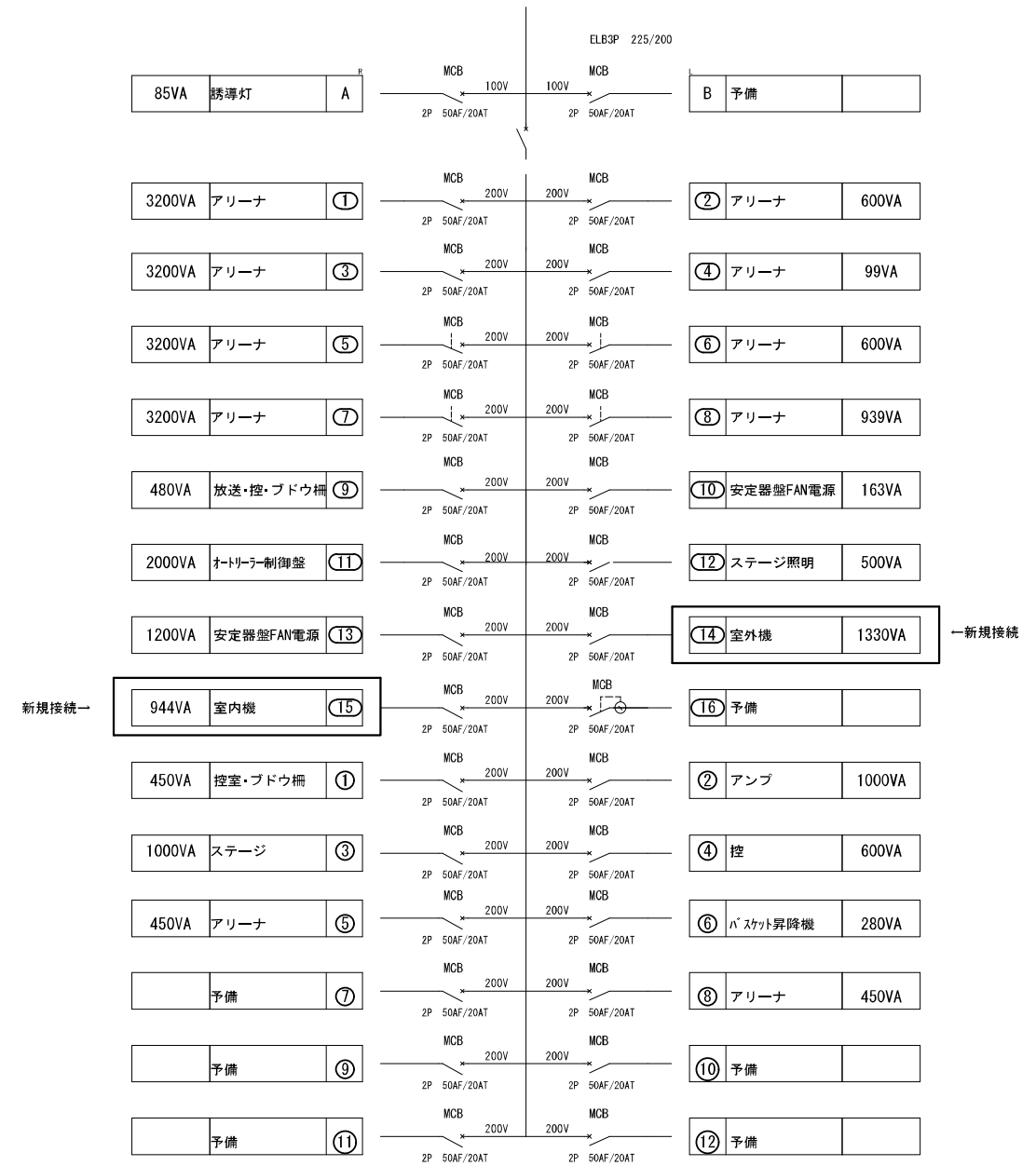
[Hatched Box] : 改修建物を示す
 [Dashed Line] : ガードフェンスを示す (20m)

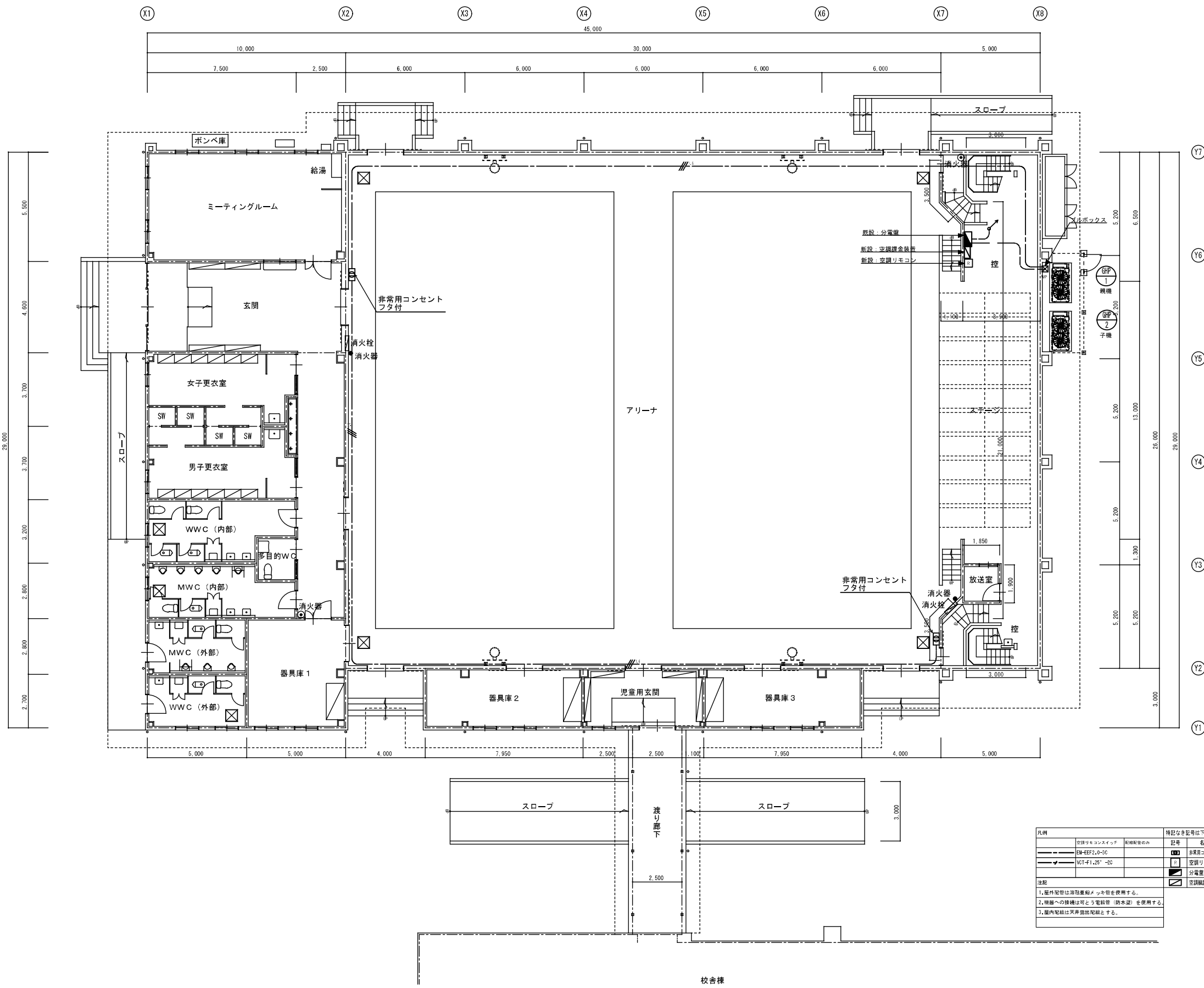
		CHECK	CON. NAME 上三川小学校外2屋内運動場空調設備設置工事	DAY 2025.03.20
			PTC. NAME 板上小学校 付近見取図・配置図	SCALE 1/500
				E-01c

既設：電灯盤 1L-6



改装後：電灯盤 1L-6

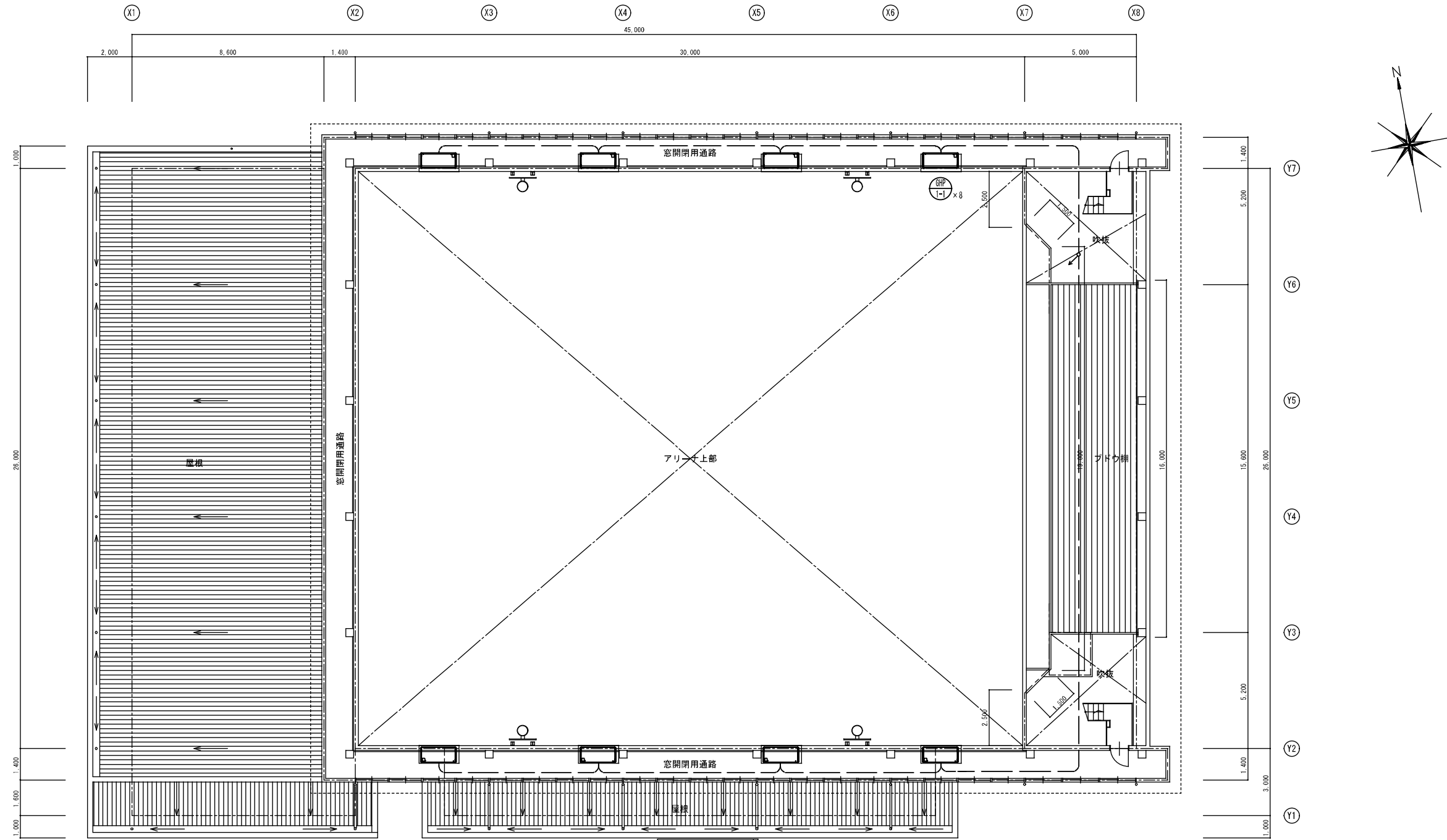




1階平面図 S=1/100

凡例	特記なき記号は下記による。
□	空調リモコンスイッチ
■	配線配管のみ
□	設備記号
■	名称
□	高さ
■	備考
□	空調リモコンスイッチ
■	非常用コンセント
□	空調リモコン
■	分電盤
□	空調制御盤
■	空調制御盤

注記
 1. 屋外配管は滑り止めとメッキ管を使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管 (防虫型) を使用する。
 3. 屋内配線は天井露出配線とする。



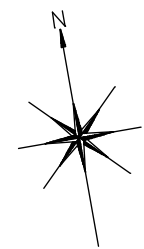
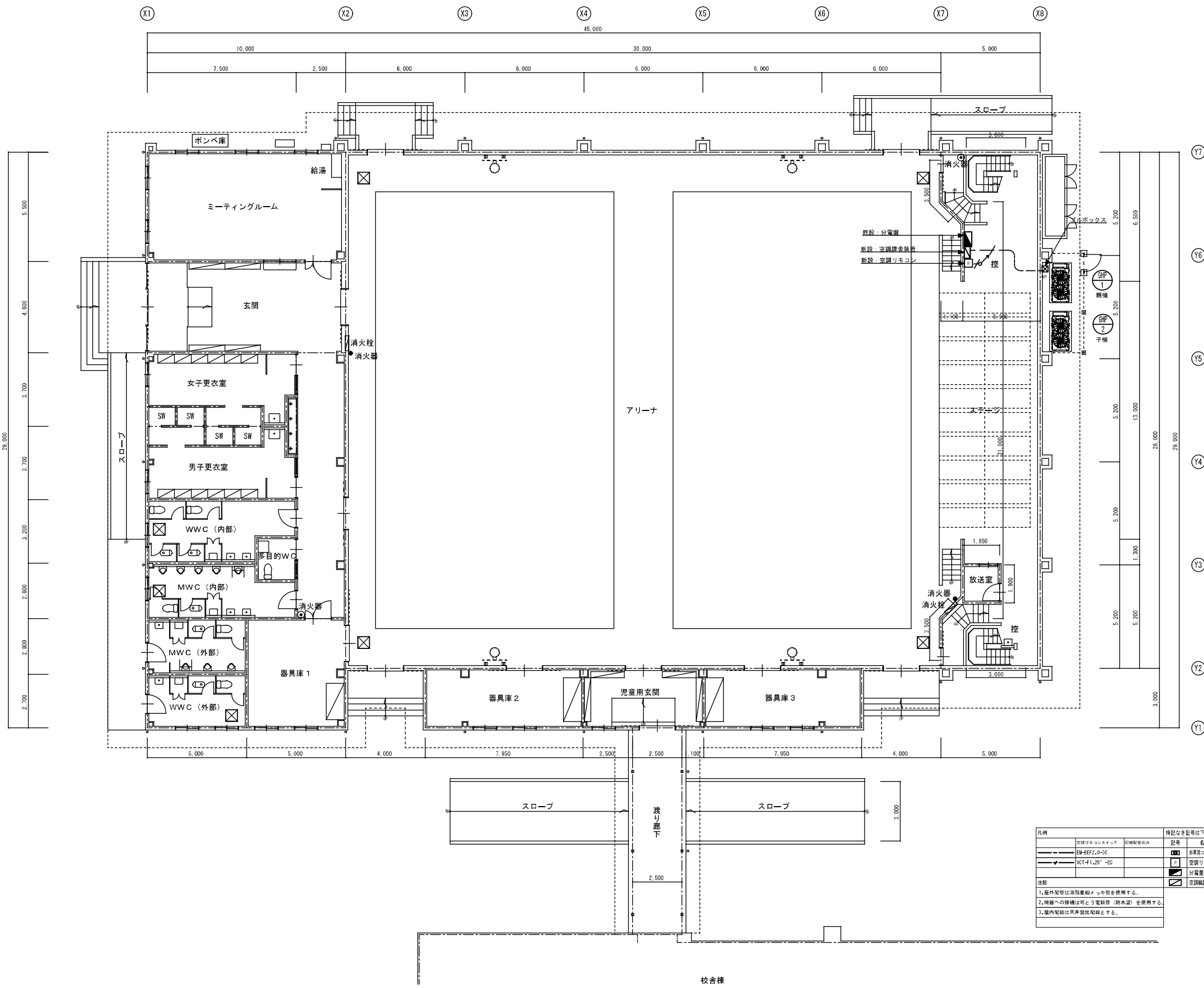
凡例	記号	名称	高さ	備考
空調リモコンスイッチ	□	空調リモコン	300	
吹抜け	○	吹抜け	1300	
分電盤	■	分電盤	1300	
空調機設置位置	■	空調機設置位置	1300	詳細図参照

特記なき記号は下記による。

1. 屋外配管は消火薬剤メッキ管を使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管 (防水型) を使用する。
 3. 屋内配線は天吊架出線とする。

2階平面図 S=1/200

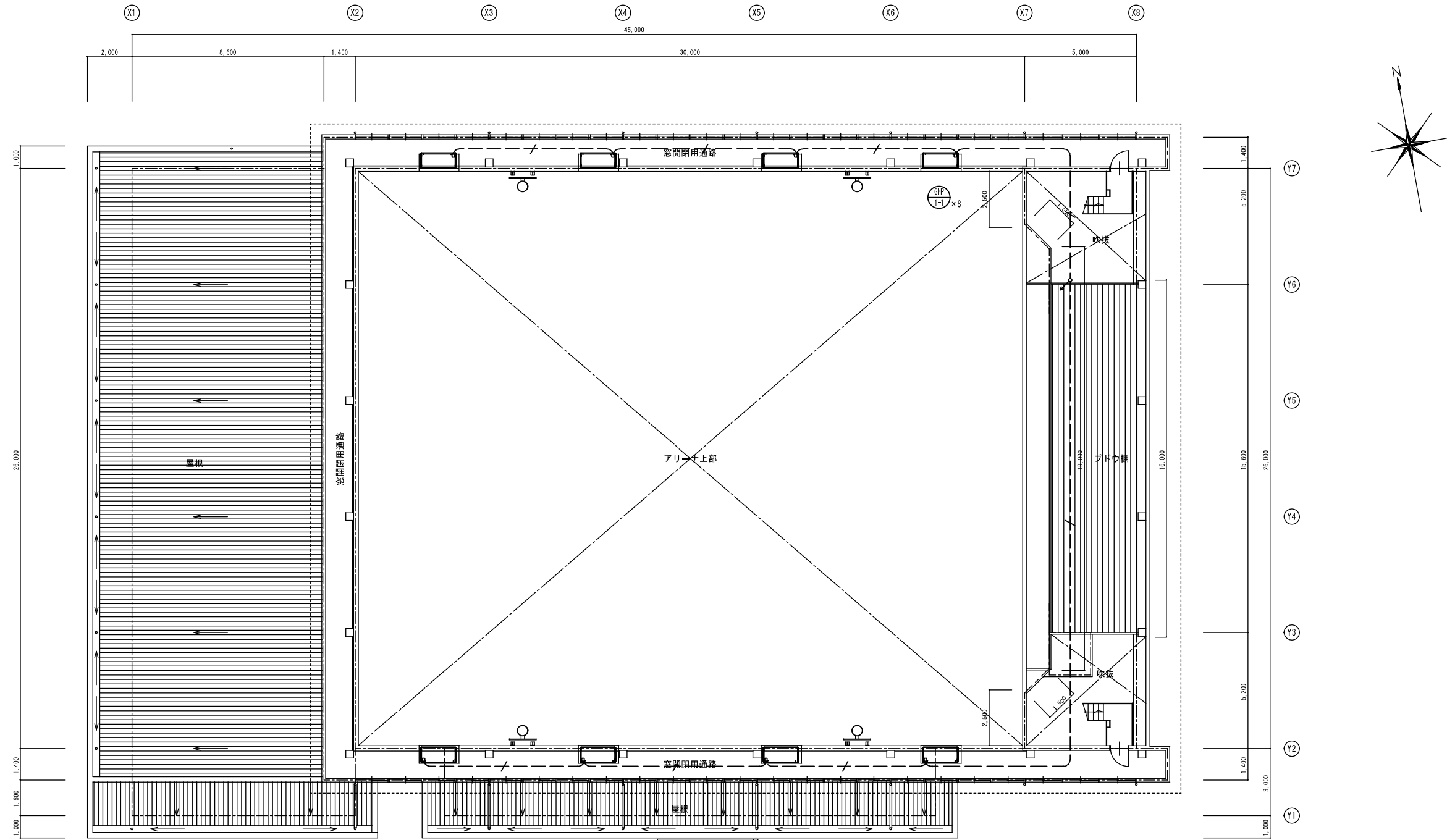
校舎棟



凡例	特記なき記号は下記による。			
記号	名称	高さ	備考	
□	空調リモコンスイッチ			
■	空調リモコン	300		
□	空調リモコン	1800		
□	分電盤	1800		
□	空調制御盤	1800	機材H	

注記
 1. 屋外配管は滑り止めとメッキ管を使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管（防虫型）を使用する。
 3. 屋内配線は天井露出配線とする。

1階平面図 S=1/100



凡例		特記なき記号は下記による。			
記号	名称	高さ	備考		
○	空調機	1200			
□	空調機設置位置	1200			
○	分電盤	1200			
○	空調機	1200			
○	空調機	1200			

1. 屋外配管は凍結防止対策を使用する。
 2. 機器への接続は可とう電線管 (防水型) を使用する。
 3. 屋内配線は天吊架出線とする。

2階平面図 S=1/200

校舎棟